



ユーザーガイド

© Copyright 2015 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Java は、Oracle およびその関連会社の商標または登録商標です。microSD は、SD-3C の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Windows は、米国 Microsoft Corporation およびその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2015年4月

製品番号：818240-291

製品についての注意事項

このユーザーガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのタブレットでは使用できない場合があります。

最新のユーザーガイドについては、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして[ドライバー&ダウンロード]を選択し、画面の説明に沿って操作します。

ソフトウェア条項

このタブレットにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用することによって、お客様は HP EULA の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（付属品を含むハードウェアおよびソフトウェア）を 14 日以内に返品し、販売店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはタブレットの代金の返金を要求する場合は、販売店にお問い合わせください。

安全に関するご注意

⚠ **警告!** 低温やけどをしたり、ACアダプターが過熱状態になったりするおそれがありますので、ACアダプターの動作中にACアダプターを長時間肌に直接触れる場所に置いたり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものの上に置いたりしないでください。お使いのタブレットおよびACアダプターは、International Standard for Safety of Information Technology Equipment (IEC 60950-1) で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に適合しています。

目次

1 ようこそ	1
情報の確認	1
2 タブレットの概要	3
前面の各部	4
背面の各部	5
上端の各部	6
下端の各部	7
ラベル	8
ハンドストラップの取り付け	9
タブレットの設定の変更	10
[コントロールパネル]の起動	10
[コントロールパネル]の表示の変更	10
タブレットの表示の変更	10
タブレットの自動回転ロック機能の使用	10
タブレットの画面輝度の調整	11
ハードウェアおよびソフトウェアの情報の確認	11
ハードウェアの確認	11
ソフトウェアの検索	11
タブレットにインストールされているソフトウェアの更新	11
3 ネットワークへの接続	12
無線ネットワークへの接続	12
無線コントロールの使用	12
HP Cloud Connection Manager	12
無線 LAN の使用	13
インターネットサービスプロバイダー (ISP) の使用	13
無線 LAN のセットアップ	13
無線ルーターの設定	14
無線 LAN の保護	14
無線 LAN への接続	14
Bluetooth 無線デバイスの使用	15
HP モバイル ブロードバンドの使用 (一部のモデルおよび一部の国や地域のみ)	15
microSIM カードまたは microSD カードの装着および取り出し	16

4	タッチ ジェスチャを使用した操作	21
	タッチ スクリーン ジェスチャの使用	21
	1 本指スライド	21
	タップ	22
	スクロール	22
	2 本指ピンチズーム	23
	2 本指タップ	24
	回転（一部のモデルのみ）	24
	エッジスワイプ	25
	右端からのスワイプ	25
	左端からのスワイプ	26
	上端からのスワイプ	26
	スクリーンキーボードの使用	27
	デジタルペン（別売）の使用	28
5	HP Unified Write Filter（UWF）の無効化および有効化	29
6	詳細な機能	30
	オーディオ	30
	スピーカーの接続	30
	音量の調整	31
	ヘッドフォンおよびマイクの接続	31
	タブレットのオーディオ機能の確認	31
	Web カメラ	32
	動画の視聴	32
	HDMI	33
	HDMI 用のオーディオの設定	33
	バーコードスキャナー（一部のモデルのみ）	34
	改行の設定	35
	バーコードスキャナーの音量の設定	36
	初期設定の復元	37
	NFC（Near Field Communication：近距離無線通信）	37
7	電源の管理	38
	タブレットのシャットダウン	38
	電源オプションの設定	38
	省電力設定の使用	38
	スリープの開始および終了	38
	電源メーターおよび電源設定の使用	39

復帰時のパスワード保護の設定	39
バッテリー電源の使用	39
出荷時に搭載されているバッテリー	40
バッテリーに関する詳細情報の確認	40
バッテリー充電残量の表示	40
バッテリーの放電時間の最長化	40
ロー バッテリー状態への対処	40
ロー バッテリー状態の確認	40
外部電源を使用できる場合のロー バッテリー状態への対処方法	41
外部電源を使用できない場合のロー バッテリー状態への対処方法	41
バッテリーの節電	41
外部電源の使用	41
8 外付けカードおよび外付けデバイス	43
スマートカードの使用	43
スマートカードの挿入	43
スマートカードの取り出し	44
USB (Universal Serial Bus) デバイスの使用	44
USB デバイスの接続	45
USB デバイスの取り外し	45
タッチペンの接続	46
別売の外付けデバイスの使用	47
別売の外付けドライブの使用	48
別売のセキュリティ ロック ケーブルの接続	48
9 セキュリティ	49
タブレットの保護	49
パスワードの使用	49
Windows でのパスワードの設定	50
[Computer Setup]でのパスワードの設定	50
ファイアウォール ソフトウェアの使用	50
10 メンテナンス	51
IP-54 への準拠	51
タブレットの清掃	52
清掃手順	53
ディスプレイの清掃	53
タブレットの清掃	53
プログラムおよびドライバーの更新	53

11 [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI)	54
[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の使用	54
[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の USB デバイスへのダウンロード	55
12 サポート	56
HP のサポート窓口へのお問い合わせ	56
13 仕様	57
入力電源	57
動作環境	57
付録 A タブレットの持ち運び	58
付録 B 静電気対策	59
付録 C ユーザー サポート	60
サポートされている支援技術	60
HP のサポート窓口へのお問い合わせ	60
索引	61

1 ようこそ

タブレットをセットアップして登録した後に、以下の手順を実行することが重要です。

- **インターネットへの接続**：インターネットに接続できるように、無線ネットワークをセットアップします。詳しくは、[12 ページの「ネットワークへの接続」](#)を参照してください。
- **タブレット本体の確認**：お使いのタブレットの各部や特徴を確認します。詳しくは、[3 ページの「タブレットの概要」](#) および [21 ページの「タッチ ジェスチャを使用した操作」](#)を参照してください。
- **インストールされているソフトウェアの確認**：タブレットにプリインストールされているソフトウェアの一覧を表示します。

スタート画面で、タッチスクリーンの中央から上にスワイプして[アプリケーション]画面を表示します。タブレットに付属しているソフトウェアの使用方法について詳しくは、ソフトウェアの製造元の説明書を参照してください。ソフトウェアの説明書は、ソフトウェアと共に提供されている場合やソフトウェアの製造元の Web サイトから提供されている場合があります。

情報の確認

タブレットには、各種タスクの実行に役立つ複数のリソースが用意されています。

リソース	提供される情報
『Windows Embedded 8.1 Industry Pro for HP Thin Clients – Administrator Guide』(HP Thin Client 用 Windows Embedded 8.1 Industry Pro 管理者ガイド) 最新のガイドについては、 http://www.hp.com/jp/support/ にアクセスして[ドライバー&ダウンロード]を選択し、画面の説明に沿って操作します	Windows Embedded 8.1 Industry Pro オペレーティングシステムを使用する HP Thin Client モデルの機能
HP のサポート 日本でのサポートについては、製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』または HP の Web サイト、 http://www.hp.com/jp/contact/ を参照してください。日本以外の国や地域については、 http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html (英語サイト) から該当する国や地域、または言語を選択してください	<ul style="list-style-type: none">● HP のサービス担当者とオンラインでチャットする● HP のサポート窓口の電話番号を調べる● HP のサービスセンターを探す
『HP Device Manager 管理者ガイド』 http://www8.hp.com/jp/ja/thin-clients/software-and-os.html	<ul style="list-style-type: none">● HP Thin Client のための一元化された管理機能● ソフトウェアの更新とアドオンを展開
HP の Web サイト 日本の情報については、 http://www.hp.com/jp/ にアクセスしてご確認ください	<ul style="list-style-type: none">● HP のサポートに関する情報● 部品の購入およびその他のヘルプの確認● デバイスで利用可能なオプション製品
『快適に使用していただくために』 http://www.hp.com/ergo/ (英語サイト) から[日本語]を選択します	<ul style="list-style-type: none">● 正しい作業環境の整え方、作業をするときの正しい姿勢、および作業上の習慣● 電気的および物理的安全基準に関する情報

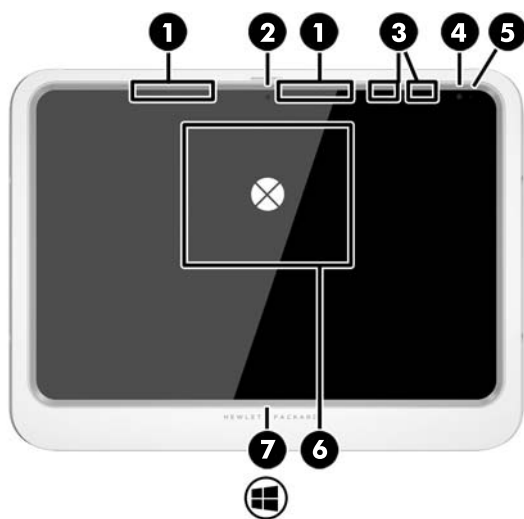
リソース	提供される情報
<p>『規定、安全、および環境に関するご注意』</p> <p>このガイドを表示するには、スタート画面で[Hewlett-Packard]アプリケーション→[HP Documentation] (HP ドキュメント) の順に選択します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 規定および安全に関する情報 ● バッテリーの処分に関する情報
<p>限定保証規定*</p> <p>日本向けの日本語モデルに適用される HP 限定保証規定は、製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されています</p>	<p>保証に関する情報</p>
<p>* お使いの製品に適用される HP 限定保証規定は、国や地域によっては、お使いのタブレットに収録されているドキュメントまたは製品に付属のディスクに収録されているドキュメントに明示的に示されています。日本向けの日本語モデル製品には、保証内容を記載した小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』が付属しています。また、日本以外でも、印刷物の HP 限定保証規定が製品に付属している国や地域もあります。保証規定が印刷物として提供されていない国または地域では、印刷物のコピーを入手できます。http://www.hp.com/go/orderdocuments/ でオンラインで申し込むか、または下記宛てに郵送でお申し込みください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 北米 : Hewlett-Packard, MS POD, 11311 Chinden Blvd., Boise, ID 83714, USA ● ヨーロッパ、中東、アフリカ : Hewlett-Packard, POD, Via G. Di Vittorio, 9, 20063, Cernusco s/Naviglio (MI), Italy ● アジア太平洋 : Hewlett-Packard, POD, P.O. Box 200, Alexandra Post Office, Singapore 911507 <p>保証規定の印刷物のコピーを請求する場合は、製品番号および保証期間（サービス ラベルに記載されています）、ならびにお客様のお名前およびご住所をお知らせください。</p> <p>重要 : お使いの HP 製品を上記の住所宛に返品しないでください。日本でのサポートについては、http://www.hp.com/jp/contact/ を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。</p>	

2 タブレットの概要

ここでは、HP ElitePad 1000 G2 ヘルスケア タブレット（看護タブレット）の概要について説明します。

- [前面の各部](#)
- [背面の各部](#)
- [上端の各部](#)
- [下端の各部](#)
- [ラベル](#)
- [ハンドストラップの取り付け](#)
- [タブレットの設定の変更](#)
- [ハードウェアおよびソフトウェアの情報の確認](#)

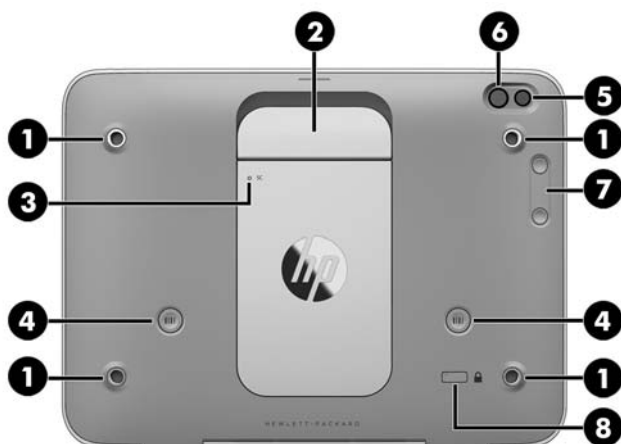
前面の各部




名称	説明
(1) 無線 WAN アンテナ (×2) * (一部のモデルのみ)	無線ワイドエリアネットワーク (無線 WAN) で通信する無線信号を送受信します
(2) 前面 Web カメラ	動画を録画したり、静止画像を撮影したりします Web カメラを使用するには、タッチスクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示し、 [検索] アイコンをタップしてから、検索ボックスをタップします。検索ボックスで「カメラ」と入力して [カメラ] をタップします
(3) 無線 LAN アンテナ (×2) *	無線ローカルエリアネットワーク (無線 LAN) で通信する無線信号を送受信します
(4) 周辺光センサー	周辺光センサーが有効になっていると、周囲の明るさに合わせて画面の輝度が自動的に調節されます
(5) Web カメラステータスランプ (前面)	Web カメラの使用中に点灯します
(6) NFC (Near Field Communication : 近距離無線通信) タップエリア (一部のモデルのみ)	NFC 対応デバイスをこのエリアにタッチすると、タブレットと無線で接続および通信してデータをやり取りできます
(7) Windows ボタン	スタート画面を表示します

* アンテナはタブレットの外側からは見えません。送受信が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。お住まいの国または地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。このガイドを表示するには、スタート画面で**[Hewlett-Packard]**アプリケーション→**[HP Documentation]** (HP ドキュメント) の順に選択します。



背面の各部



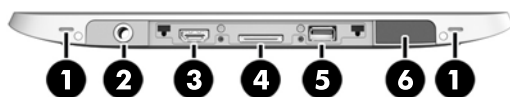
名称	説明
(1)	ハンドストラップコネクタ (×4) 右側面または左側面にハンドストラップを取り付けます
(2)	スマートカードリーダー 別売または市販のスマートカードに対応しています
(3)	スマートカードリーダーランプ スマートカードが完全に挿入されているときに点灯します
(4)	バーコードスキャナーボタン (一部のモデルのみ) バーコードスキャナーを使用するときに押します バーコードスキャナーの使用方法については、 34 ページのバーコードスキャナー (一部のモデルのみ) を参照してください
(5)	Web カメラランプ Web カメラの使用中に点灯します
(6)	Web カメラ 動画を録画したり、写真を撮影したりします。動画のストリーミングによるビデオ会議やオンラインチャットができます
(7)	音量ボタン (×2) 音量を調整します
(8)	 セキュリティロックケーブル用スロット 別売のセキュリティロックケーブルを接続します 注記: セキュリティロックケーブルに抑止効果はありませんが、盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません


上端の各部






名称		説明
(1)	 オーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コンボ コネクタ	<p>別売または市販の別途電力が供給されているステレオスピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、ディスプレイオーディオケーブルなどを接続します。市販のヘッドセットマイクを接続する場合もここに接続します。このコネクタは、マイクのみデバイスには対応していません</p> <p>警告！ 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。このガイドを表示するには、スタート画面で[Hewlett-Packard]アプリケーション→[HP Documentation]（HP ドキュメント）の順に選択します</p> <p>注記： コネクタに別売のオーディオデバイスを接続すると、タブレット本体のスピーカーは無効になります</p> <p>注記： デバイスのケーブルのコネクタが、オーディオ出力（ヘッドフォン）およびオーディオ入力（マイク）の両方をサポートする4芯コネクタであることを確認してください</p>
(2)	タッチペン コネクタ	ロックケーブルを使用してタッチペンを取り付けます
(3)	内蔵マイク（×2）	サウンドを集音、録音します
(4)	 電源ボタン	<ul style="list-style-type: none">• タブレットの電源が切れているときにボタンを押すと、電源が入ります• タブレットの電源が入っているときにボタンを短く押すと、スリープが開始されます• タブレットがスリープ状態のときにボタンを短く押すと、スリープが終了します <p>注意： 電源ボタンを押し続けて電源を切断すると、保存されていない情報は失われます</p> <p>タブレットが応答せず、Windows のシャットダウン手順を実行できないときは、電源ボタンを5秒程度押し続けたままにすると、タブレットの電源が切れます</p> <p>電源設定について詳しくは、電源オプションを確認してください。スタート画面で「電源」と入力して[電源とスリープの設定]を選択し、アプリケーションのリストから[電源とスリープ]を選択します</p>

下端の各部




 **注記:** 下端の各部にアクセスするには、左右の親指で I/O カバーを持ち上げます。I/O カバーを閉じるには、カバーを押し入れてから、しっかり収まるまで押し込みます。


名称		説明
(1)	スピーカー (×2)	サウンドを出力します
(2)	ショルダーストラップコネクタ	別売のショルダーストラップを接続します
(3)	 HDMI 出力端子	HD 対応ディスプレイなどの別売のビデオデバイスやオーディオデバイス、対応するデジタルコンポーネントやオーディオコンポーネント、または高速 HDMI デバイスを接続します
(4)	 電源コネクタ/ドッキングコネクタ	AC アダプターまたは別売のドッキングデバイスを接続します
(5)	 USB 3.0 ポート	キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します 各種 USB ポートについて詳しくは、 44 ページの USB (Universal Serial Bus) デバイスの使用 を参照してください
(6)	バーコードスキャナー (一部のモデルのみ)	バーコードをスキャンします バーコードスキャナーの使用方法については、 34 ページのバーコードスキャナー (一部のモデルのみ) を参照してください

ラベル

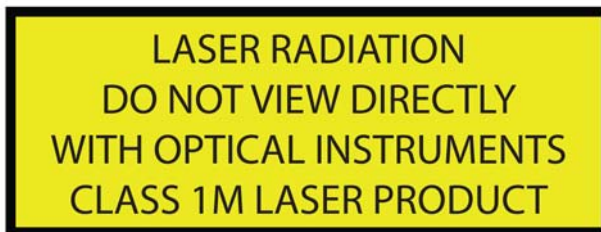
タブレットに貼付されているラベルには、システムの問題を解決するために問い合わせたり、タブレットを日本国外で使用したりするときに必要な基本情報が記載されています。

 **重要**：このセクションで説明するラベルの位置については、タブレットの背面を確認してください。

- サービスラベル：お使いのタブレットを識別するための重要な情報が記載されています。HP のサポート窓口にお問い合わせになるときに、シリアル番号や、製品番号またはモデル番号を尋ねられることがあります。お問い合わせになる前に、これらの番号を確認しておいてください。
- Microsoft® Certificate of Authenticity ラベル（Windows 8 より前の一部のモデルのみ）：Windows のプロダクトキー（Product Key、Product ID）が記載されています。プロダクトキーは、オペレーティングシステムのアップデートやトラブルシューティングのときに必要になる場合があります。Windows 8 または Windows 8.x がプリインストールされている HP 製品の筐体にはこのラベルは貼付されていません。代わりに、電子的な Digital Product Key（デジタルプロダクトキー）がインストールされています。

 **注記**：Windows 8 または Windows 8.x オペレーティングシステムの再インストールが必要になった場合、HP が承認している復元方法で操作を行うと、この Digital Product Key は Microsoft オペレーティングシステムによって自動的に認識され、有効になります。

- 規定ラベル：タブレットの規定に関する情報が記載されています。
- 無線認定/認証ラベル：オプションの無線デバイスに関する情報と、認定各国または各地域の認定マークが記載されています。
- レーザー ラベル（一部のモデルのみ）：バーコードスキャナーのレーザーの正しい使用方法に関する情報が記載されています。



ハンドストラップの取り付け

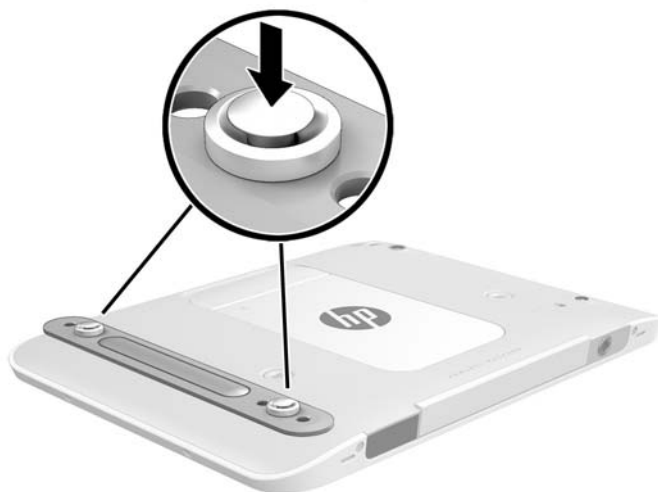
2つある付属のハンドストラップのどちらかを、タブレットの左側面または右側面に取り付けます。2つ目のハンドストラップは保管しておき、1つ目のハンドストラップの洗浄が必要になったときに交換して使用します。

ハンドストラップを取り付けるには、以下の操作を行います。

1. ハンドストラップを、タブレットの背面にある右側または左側のハンドストラップコネクタの上に置きます。
2. クイックリリース留め具をハンドストラップの穴の上に置き、ハンドストラップを留め具につないで固定します。

ハンドストラップを取り外すには、以下の操作を行います。

1. クイックリリース留め具の中央部分を押し、持ち上げてタブレットから取り外します。この作業を、2つ目のクイックリリース留め具について繰り返します。



2. ハンドストラップをタブレットから取り外します。

タブレットの設定の変更

【コントロールパネル】の起動

以下の方法のどれかを使用して、【コントロールパネル】を起動することができます。

- ▲ タスクバーの Windows アイコンを右クリックし、メニューから【コントロールパネル】を選択します。
- ※ **ヒント:** タッチ スクリーン上で目的の場所を押し続けることで、右クリックを実行することもできます。
- ▲ チャーム バーを開き、【設定】→【コントロールパネル】の順に選択します。
- ▲ スタート画面で、「コントロール パネル」と入力し、検索結果に表示される【コントロールパネル】をクリックします。

【コントロールパネル】の表示の変更

初期設定の【コントロールパネル】の表示は、大きいアイコンです。カテゴリ モードに表示を変更することもできます。

【コントロールパネル】の表示を変更するには、以下の操作を行います。

1. 【スタート】ボタンをクリックし、【コントロールパネル】を選択します。
2. 【表示方法】メニューで、【カテゴリ】を選択します。
3. 大きいアイコンでの表示に戻すには、【表示方法】メニューで【大きいアイコン】を選択します。

タブレットの表示の変更

お使いのタブレットでは、画面の表示方向が、横向き表示から縦向き表示または縦向き表示から横向き表示に自動的に切り替わります。

1. タブレットの画面を横向き表示から縦向き表示に変更するには、以下の操作を行います。
タブレットを垂直に持ち、90 度右方向（時計回り）に回転させます。
2. タブレットの画面を縦向き表示から横向き表示に変更するには、以下の操作を行います。
タブレットを垂直に持ち、90 度左方向（反時計回り）に回転させます。

タブレットの自動回転ロック機能の使用

タブレットの自動回転ロック機能をオンにするには、以下の操作を行います。

1. タッチ スクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示してから、【設定】をタップします。
2. 画面アイコンをタップすると、現在のタブレット画面が固定され、回転されないようになります。自動回転ロックを有効にすると、アイコンにロック記号が表示されます。


タブレットの自動回転ロック機能をオフにするには、以下の操作を行います。

1. タッチ スクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示してから、【設定】をタップします。
2. 右下にある【画面】アイコンをタップしてから、自動回転ロックのアイコンをもう一度タップします。

タブレットの画面輝度の調整

画面の輝度を調節するには、以下の操作を行います。

1. タッチスクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示してから、**[設定]**をタップします。
2. 右下にある**[ディスプレイ]**アイコンをタップします。画面輝度を制御する垂直スライダーが表示されます。

 **注記**：Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある**[電源メーター]**アイコン→**[画面の明るさの調整]**の順にタップし、画面下部で**[画面の明るさ]**の横にあるスライダーを動かすこともできます。

ハードウェアおよびソフトウェアの情報の確認

ハードウェアの確認

Windows の**[デバイス マネージャー]**を使用して、どのようなハードウェアがタブレットに取り付けられているかを調べることができます。**[デバイス マネージャー]**を使用するには、管理者としてログインする必要があります。

[デバイス マネージャー]を起動するには、以下の操作を実行します。

1. **[コントロール パネル]**を開き、**[デバイス マネージャー]**をタップします。
2. **[デバイス マネージャー]**に初めてアクセスするには、**[デバイス ドライバーの更新]**を選択して、**[デバイス マネージャー]**ウィンドウを開きます。

その後の検索で**[デバイス マネージャー]**にアクセスするには、**[デバイス マネージャー]**を選択します。

一覧によって、お使いのタブレットにインストールされているすべてのデバイスが表示されません。

ソフトウェアの検索

- ▲ タブレットにインストールされているソフトウェアを確認するには、スタート画面でタッチスクリーンの中央から上にスワイプして**[アプリケーション]**画面を表示します。

タブレットにインストールされているソフトウェアの更新

オペレーティング システムを含め、ほとんどのソフトウェアは、製造元または提供元によって適宜更新されます。タブレットが出荷された後で、タブレットとともに提供されたソフトウェアの重要な更新が行われる場合もあります。

更新内容によっては、オプションのソフトウェアや外付けデバイスに対するタブレットの応答方法に影響を及ぼす場合もあります。更新の多くは、セキュリティ機能を強化します。

タブレットをインターネットに接続したら、すぐにタブレットにインストールされているオペレーティング システムおよびその他のソフトウェアの更新を行います。HP の Web サイト、<http://www.hp.com/jp/> の**[サポート & ドライバー]**からお使いの製品の情報を検索して参照してください。

3 ネットワークへの接続

お使いのタブレットは、どこへでも持ち運べます。しかし、オフィスにいるときでも、タブレットを無線ネットワークに接続して使用すれば、世界中を検索して何百万もの Web サイトの情報にアクセスできます。この章では、ネットワークで世界と接続する方法について説明します。

無線ネットワークへの接続

無線ネットワークでは、有線のケーブルの代わりに電波を介してデータを転送します。お買い上げいただいたタブレットには、以下の無線デバイスが複数内蔵されている場合があります。

- 無線ローカルエリアネットワーク（無線 LAN）デバイス：会社の事務所、自宅、および公共の場所（空港、レストラン、喫茶店、ホテル、大学など）で、タブレットを無線ローカルエリアネットワーク（一般に、無線 LAN ネットワーク、無線 LAN と呼ばれます）に接続します。無線 LAN では、タブレットのモバイル無線デバイスは無線ルーターまたは無線アクセスポイントと通信します。
- Bluetooth®デバイス：他の Bluetooth 対応デバイス（コンピューター、タブレット、電話機、プリンター、ヘッドセット、スピーカー、カメラなど）に接続するためのパーソナルエリアネットワーク（PAN）を確立します。PAN では、各デバイスが他のデバイスと直接通信するため、デバイス同士が比較的近距離になければなりません（通常は約 10 m 以内）。

無線コントロールの使用

オペレーティングシステムの制御機能である[ネットワークと共有センター]では、接続またはネットワークのセットアップ、ネットワークへの接続、無線ネットワークの管理、およびネットワークの問題の診断と修復が行えます。

[ネットワークと共有センター]にアクセスするには、以下の操作を行います。

1. タッチスクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示してから、**[設定]**→**[コントロールパネル]**の順にタップします。
2. **[ネットワークとインターネット]**を選択し、**[ネットワークと共有センター]**をタップします。

HP Cloud Connection Manager

[HP Cloud Connection Manager]（HPCCM）は HP Thin Client の管理者用のクライアントユーティリティで、標準ユーザー（管理者以外のユーザー）が Windows にログオンしたときに仮想デスクトップクライアントの起動および接続を自動的に開始するように設定できます。


[HP Cloud Connection Manager]を開くには、以下の操作を行います。

1. タッチスクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示してから、**[設定]**→**[コントロールパネル]**の順にタップします。
2. **[コントロールパネル]**で、**[HP Cloud Connection Manager]**をクリックします。

 **注記**：詳しくは、『HP Cloud Connection Manager 管理者ガイド』を参照してください。

無線 LAN の使用

無線 LAN デバイスを使用すると、無線ルーターまたは無線アクセスポイントによってリンクされた、複数のコンピューターおよび周辺機器で構成されている無線ローカルエリアネットワーク（無線 LAN）にアクセスできます。


 **注記：**無線ルーターと無線アクセスポイントという用語は、同じ意味で使用されることがよくあります。

- 企業または公共の無線 LAN など、大規模な無線 LAN では通常、大量のコンピューターおよび周辺機器に対応したり、重要なネットワーク機能を分離したりできる無線アクセスポイントを使用します。
- SOHO 環境で使われる無線 LAN では通常、無線ルーターを使用して、複数台の無線接続または有線接続のコンピューターでインターネット接続、プリンター、およびファイルを共有できます。追加のハードウェアやソフトウェアは必要ありません。

お使いのタブレットに搭載されている無線 LAN デバイスを使用するには、無線 LAN インフラストラクチャ（サービスプロバイダーか、公共または企業ネットワークを介して提供されます）に接続する必要があります。

インターネットサービスプロバイダー（ISP）の使用


自宅でインターネットアクセスをセットアップするには、インターネットサービスプロバイダー（ISP）のアカウントを設定する必要があります。インターネットサービスの申し込みおよびモデムの購入については、利用する ISP に問い合わせてください。ほとんどの ISP が、モデムのセットアップ、無線タブレットをモデムに接続するためのネットワークケーブルの取り付け、インターネットサービスのテストなどの作業に関するサポートを提供しています。

 **注記：**インターネットにアクセスするためのユーザー ID およびパスワードは、利用する ISP から提供されます。この情報は、記録して安全な場所に保管しておいてください。

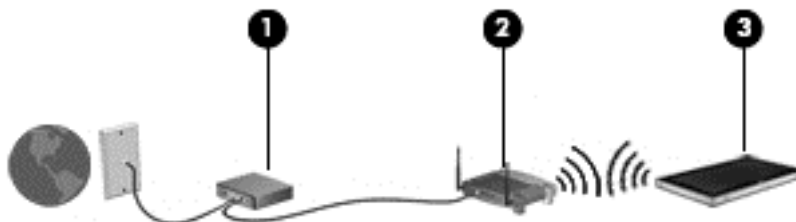
無線 LAN のセットアップ

無線 LAN をセットアップし、インターネットに接続するには、以下のような準備が必要です。

- ブロードバンドモデム（DSL または ケーブル）**(1)** およびインターネットサービスプロバイダー（ISP）が提供する高速インターネットサービス
- 無線ルーター **(2)** （別売）
- 無線タブレット **(3)**

 **注記：**一部のモデムには、無線ルーターが内蔵されています。モデムの種類については、ISP に問い合わせて確認してください。

以下の図は、インターネットに接続している無線ネットワークの設置例を示しています。



お使いのネットワークを拡張する場合、新しい無線または有線のコンピューターやタブレットをネットワークに追加してインターネットに接続できます。

無線 LAN のセットアップについて詳しくは、ルーターの製造元または ISP から提供されている情報を参照してください。

無線ルーターの設定

無線 LAN のセットアップについて詳しくは、ルーターの製造元またはインターネット サービスプロバイダー (ISP) から提供されている情報を参照してください。

無線 LAN の保護

無線 LAN をセットアップする場合や、既存の無線 LAN にアクセスする場合は、常にセキュリティ機能を有効にして、不正アクセスからネットワークを保護してください。無線 LAN スポットと呼ばれるインターネット カフェや空港などで利用できる公衆無線 LAN では、セキュリティ対策がとられていないことがあります。無線 LAN スポットを利用するときにタブレットのセキュリティに不安がある場合は、ネットワークに接続しての操作を、機密性の低い電子メールや基本的なネットサーフィン程度にとどめておいてください。

無線信号はネットワークの外に出てしまうため、保護されていない信号を他の無線 LAN デバイスに拾われる可能性があります。事前に以下のような対策をとることで無線 LAN を保護します。

- ファイアウォールを使用する
ファイアウォールは、ネットワークに送信されてくるデータとデータ要求をチェックし、疑わしいデータを破棄します。ファイアウォールの種類は、ソフトウェアとハードウェアに分けられます。ネットワークによっては、両方の種類を組み合わせで使用します。[50 ページのファイアウォールソフトウェアの使用](#)を参照してください。
- 無線を暗号化する
無線の暗号化では、ネットワークで送受信されるデータの暗号化と復号化を行ってセキュリティを高めます。

無線 LAN への接続

無線 LAN に接続するには、以下の操作を行います。


1. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。
2. スタート画面で、タッチスクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示し、**[設定]**→ネットワーク アイコンの順にタップします。


または

Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にあるネットワーク ステータスアイコンをタップします。

3. 航空機モードがオフになっていることを確認し、一覧から無線 LAN を選択して、**[接続]**をタップします。


無線 LAN がセキュリティ設定済みの無線 LAN である場合は、セキュリティコードの入力を求めるメッセージが表示されます。コードを入力し、**[サインイン]**をタップします。

 **注記**：無線 LAN が一覧に表示されない場合は、無線ルーターまたはアクセスポイントの範囲外にいる可能性があります。

 **注記：** 接続したい無線 LAN が表示されない場合は、スタート画面で、タッチスクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示して[検索]をタップし、検索ボックスをタップして「ネットワークと共有」と入力してから、[ネットワークと共有センター]を選択します。または、Windows デスクトップで、ネットワークステータスアイコンをタップして押し続け、[ネットワークと共有センターを開く]をタップします。[新しい接続またはネットワークのセットアップ]をタップします。[接続オプションの一覧]が表示されて、手動で検索してネットワークに接続したり、新しいネットワーク接続を作成するなどのオプションを選択できます。

4. 画面の説明に沿って操作し、接続を完了します。

接続完了後、タスクバー右端の通知領域にあるネットワークステータスアイコンをタップすると、接続の名前およびステータスを確認できます。

 **注記：** 動作範囲（無線信号が届く範囲）は、無線 LAN の機器の数や配置などの展開状況、ルーターの製造元、および壁や床などの建造物やその他の電子機器からの干渉に応じて異なります。

Bluetooth 無線デバイスの使用

Bluetooth デバイスによって近距離の無線通信が可能になり、以下のような電子機器の通信手段を従来の物理的なケーブル接続から無線通信に変更できるようになりました。

- コンピューター（デスクトップ、ノートブック、タブレット、PDA）
- 電話機（携帯、コードレス、スマートフォン）
- イメージングデバイス（プリンター、カメラ）
- オーディオデバイス（ヘッドセット、スピーカー）
- マウス

Bluetooth デバイスは、Bluetooth デバイスの PAN（Personal Area Network）を設定できるピアツーピア機能を提供します。Bluetooth デバイスの設定と使用方法については、Bluetooth ソフトウェアのヘルプを参照してください。

HP モバイルブロードバンドの使用（一部のモデルおよび一部の国や地域のみ）

HP モバイルブロードバンドを使用すると、タブレットで無線 WAN を使用できるため、無線 LAN でのアクセスよりも、より多くの場所のより広い範囲からインターネットにアクセスできます。HP モバイルブロードバンドを使用するには、ネットワークサービスプロバイダー（「モバイルネットワーク事業者」と呼ばれます）と契約する必要があります。ネットワークサービスプロバイダーは、ほとんどの場合、携帯電話事業者です。HP モバイルブロードバンドの対応範囲は、携帯電話の通話可能範囲とほぼ同じです。

お使いのタブレットが HP モバイルブロードバンドに対応している場合は、GPS（Global Positioning System）機能も搭載されています。GPS 搭載システムには、GPS 衛星から位置、速度、および方角に関する情報が送信されます。

モバイルネットワーク事業者のサービスを利用して HP モバイルブロードバンドを使用すると、出張や移動中、または無線 LAN スポットの範囲外にいるときでも、インターネットへの接続、電子メールの送信、および企業ネットワークへの接続が常時可能になります。

HP は、以下のテクノロジーをサポートしています。

- HSPA (High Speed Packet Access) は、GSM (Global System for Mobile Communications) 電気通信標準に基づいてネットワークへのアクセスを提供します。
- EV-DO (Evolution Data Optimized) は、CDMA (Code Division Multiple Access) 電気通信標準に基づいてネットワークへのアクセスを提供します。
- LTE (Long Term Evolution) によって、LTE テクノロジーをサポートするネットワークにアクセスできます。

モバイルブロードバンドサービスを有効にするには、HP モバイルブロードバンドモジュールのシリアル番号が必要な場合があります。

モバイルネットワーク事業者によっては、SIM カードが必要な場合があります。SIM カードには、PIN (個人識別番号) やネットワーク情報など、ユーザーに関する基本的な情報が含まれています。一部のタブレットでは、SIM カードがあらかじめ装着されています。SIM カードがあらかじめ装着されていない場合、SIM カードは、タブレットに付属している HP モバイルブロードバンド情報に含まれているか、モバイルネットワーク事業者から別途入手できることがあります。

SIM カードの装着および取り外しについて詳しくは、この章の [16 ページの microSIM カードまたは microSD カードの装着および取り出し](#) を参照してください。

HP モバイルブロードバンドに関する情報や、推奨されるモバイルネットワーク事業者のサービスを有効にする方法については、タブレットに付属している HP モバイルブロードバンド情報を参照してください。

microSIM カードまたは microSD カードの装着および取り出し

⚠ 注意：コネクタの損傷を防ぐため、microSIM カードまたは microSD カードを装着するときは無理な力を加えないでください。

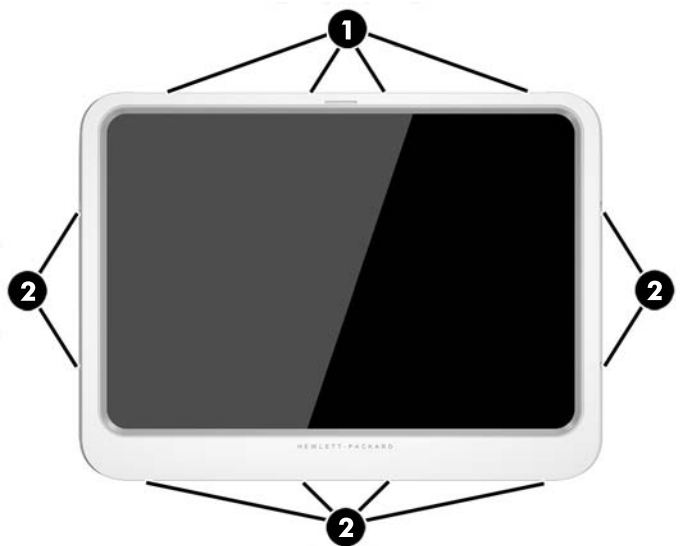
⚠ 警告！ microSIM カードまたは microSD カードの装着または取り外しは、HP CIS (Custom Integration Services)、HP 製品販売店、または HP セルフメンテナンス プログラムの参加者が行うことをおすすめします。お客様自身でタブレットをジャケットから取り外したことによる損傷は、製品の制限付き保証の対象となりません。購入後の保守作業については、HP CIS (Custom Integration Services)、HP 製品販売店、または HP セルフメンテナンス プログラムの参加者が行うようにしてください。

microSIM カードまたは microSD カードを装着するか、または取り出すには、以下の操作を行います。

📖 注記：タブレットのジャケットを取り外して元に戻す方法に関するビデオについては、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/go/sml/> (英語サイト) を参照してください。

1. タブレットをシャットダウンします。
2. タブレットに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
3. 電源コンセントから電源コードを抜きます。

4. 上部にある4つのネジ (1) を取り外してから、タブレットの下部および側面にある8つのネジ (2) を取り外します。下部にあるネジのうち2つは、I/O カバーの内部にあります。



5. ジャケットの前面カバーの端を慎重に持ち上げて、カバーを取り外します。



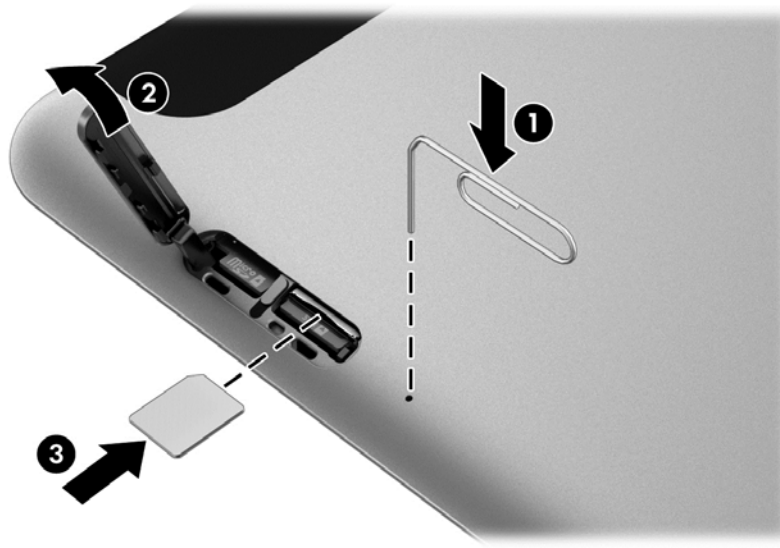
6. タブレットを上側から傾けるようにジャケットから持ち上げて、取り外します。



7. アクセスカバーの取り出し用の穴にクリップの端を差し込みます (1)。
8. クリップをゆっくり押し込み、アクセスカバーが少し押し出された状態になったら、アクセスカバーを開きます (2)。
9. microSIM カードを microSIM カードスロットに挿入するか (3)、microSD カードを microSD カードスロットに挿入します。挿入したら、押し込んで所定の位置に固定します。

または

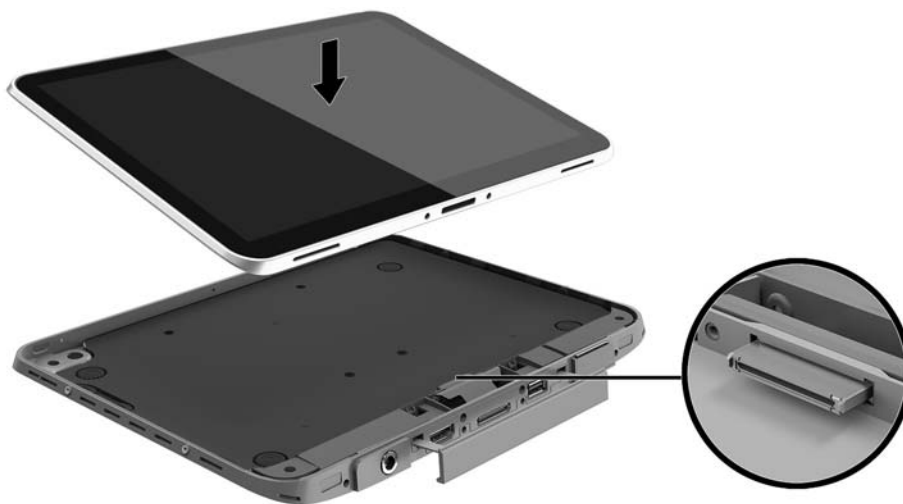
microSIM カードまたは microSD カードを押して、固定を解除します。固定が解除されたら、取り出します。




10. アクセスカバー ヒンジを元に戻し (1)、アクセスカバーを閉じます (2)。

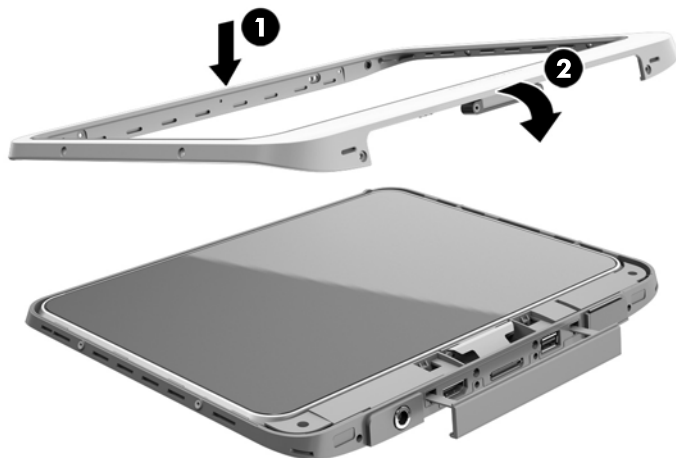


11. タブレットをジャケットの底面カバーに挿入し、底面カバーの電源コネクタをタブレットの電源コネクタポートに差し込みます。タブレットの端が底面カバーと同一面に収まるようにしてください。




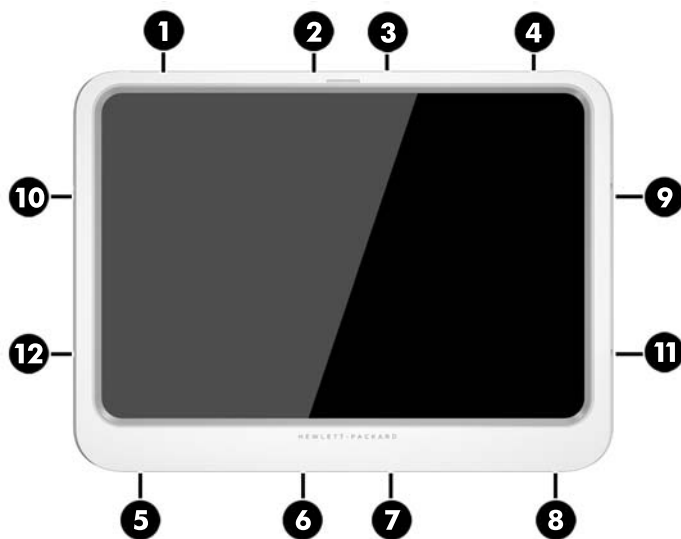
12. ジャケットの前面カバーを上端から底面カバーの上にゆっくり載せ (1)、カチッと音がするまで押し込んで固定します (2)。タブレットの底面が上になるように置き、底面カバーをゆっくりと押し下げ、タブレットをジャケットに固定します。

 **注記**：電源ボタンが切り込み部分の正しい位置に来ていることを確認します。



13. 12個のネジを以下の図に示された順に挿入し、途中まで締めます。次に、しっかりとネジを締めます。

 **注意**：ネジをきつく締めすぎると、タブレットに水やほこりが入りやすくなる可能性があります。



14. 外部電源を接続しなおします。
15. 外付けデバイスを接続しなおします。
16. タブレットの電源を入れます。

4 タッチ ジェスチャを使用した操作

タブレットでは、タッチ スクリーン上でタッチ ジェスチャを使用して操作が行えます。


タッチ スクリーン ジェスチャの使用

指でタッチ スクリーン上の項目を直接操作できます。

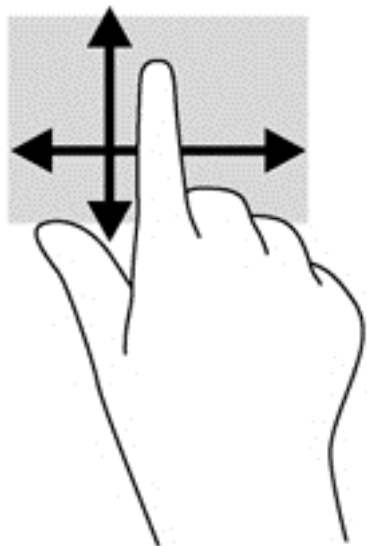
1 本指スライド

1 本指スライドは、主に一覧やページを上下左右に動かすために使用しますが、オブジェクトの移動などの操作にも使用できます。

- 画面をスクロールするには、画面上で移動したい方向に1本の指を軽く滑らせます。

 **注記：**スタート画面に多数のアプリケーションが表示されている場合は、指を滑らせることで画面を左右にスクロールさせて、隠れていたアプリケーションを表示させることができます。


- オブジェクトを移動させるには、オブジェクトをタップしたままの状態指を滑らせます。

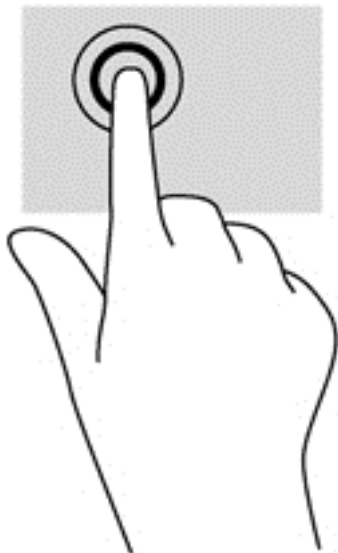


タップ

画面上で選択するには、タップ機能を使用します。

- 1本の指で画面上のオブジェクトを軽く叩くとオブジェクトが選択されます。項目を2回続けて軽く叩いて（「ダブルタップ」と言います）開きます。

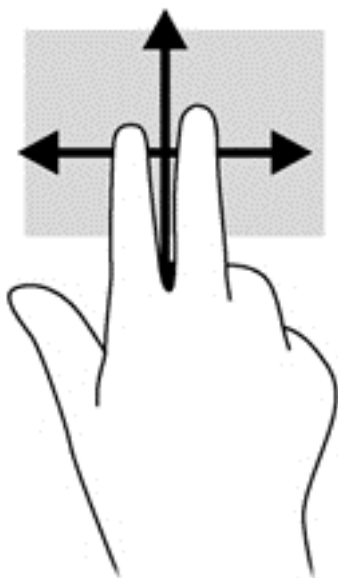
 **注記:** 指でオブジェクトを押したままにすると、そのオブジェクトに関する情報を提供するヘルプ画面が表示されます。



スクロール

スクロールは、ページや画像上でポインターを上下左右に移動するときに便利です。

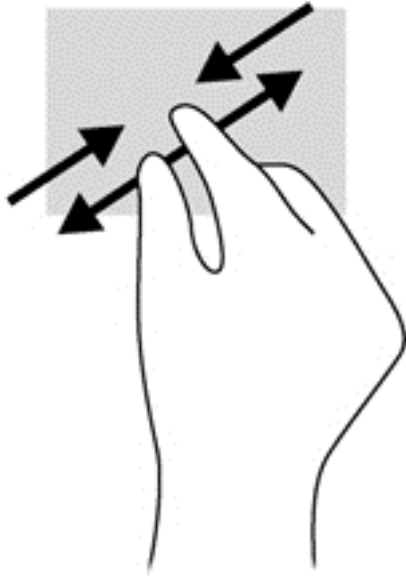
- 2本の指を画面に置き、上下左右に動かします。



2本指ピンチズーム


2本指ピンチズームを使用すると、画像やテキストをズームイン（拡大）またはズームアウト（縮小）できます。

- ディスプレイ上で2本の指を近づけた状態にして置き、その2本の指の間隔を広げるとズームイン（拡大）できます。
- ディスプレイ上で2本の指を互いに離れた状態にして置き、その2本の指の間隔を狭めるとズームアウト（縮小）できます。

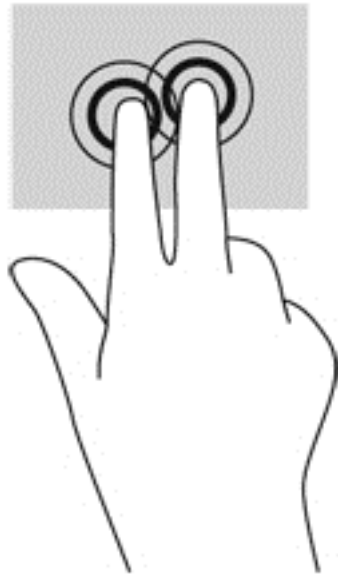


2 本指タップ

2 本指タップを使用すると、画面上の項目のメニューを選択できます。

 **注記**：2 本指タップを使用すると、マウスを右クリックしたときと同じ操作が実行されます。


- 2 本の指をタッチパッドゾーンに置いて押し続けると、選択したオブジェクトのオプションメニューが表示されます。

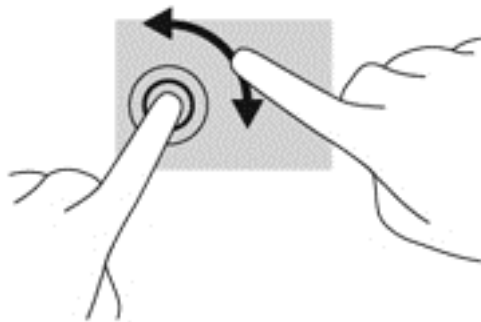


回転（一部のモデルのみ）

回転を使用すると、写真などの項目を回転できます。

- 回転させるオブジェクトに左手の人差し指を固定します。右手の人差し指を 12 時から 3 時の位置へと弧を描きながらスライドさせます。逆方向へと回転させるには、人差し指を 3 時から 12 時の方向に動かします。

 **注記**：回転は、オブジェクトまたは画像を操作できる特定のアプリケーションを対象としています。回転は一部のアプリケーションでは機能しない可能性があります。



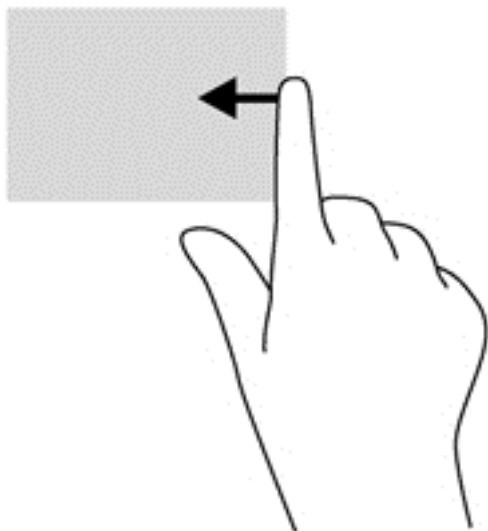
エッジスワイプ

エッジスワイプ（画面端からのスワイプ）を使用すると、タブレットのツールバーにアクセスして設定の変更やアプリケーションの検索および使用などのタスクを実行できます。

右端からのスワイプ

右端からスワイプすると、チャームを表示して、検索、共有、アプリケーションの起動、デバイスへのアクセス、設定の変更などを実行できます。

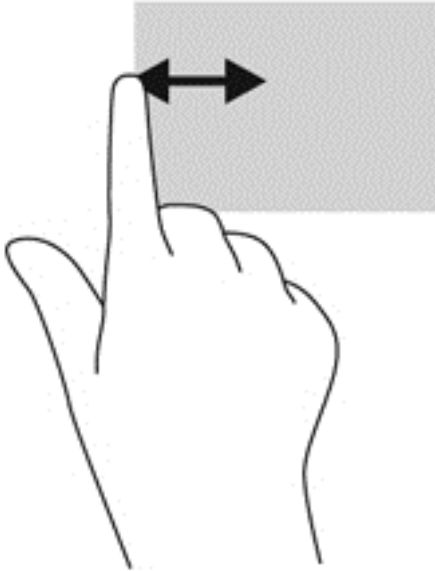
- 画面の右端からゆっくり指を滑らせます。



左端からのスワイプ

左端からスワイプすると、現在開いているアプリケーションを表示してアプリケーションをすばやく切り替えられます。

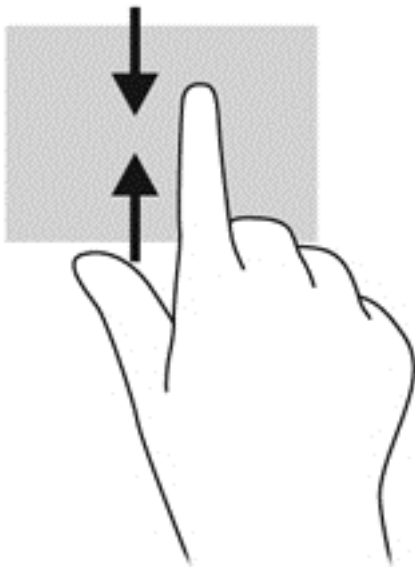
- 画面の左端からゆっくり指を滑らせます。



上端からのスワイプ

上端からスワイプすると、アプリケーション コマンド オプションを表示してアプリケーションをカスタマイズできます。

- 画面の上端からゆっくり指を滑らせます。



スクリーンキーボードの使用


データフィールドへのデータ入力が必要になることがあります。たとえば、無線ネットワークの設定や天気予報の場所をセットアップしたり、インターネットサイトでユーザーアカウントにアクセスしたりする場合があります。お使いのタブレットにはスクリーンキーボードが搭載されており、このような情報をデータフィールドに入力する必要がある場合に表示されます。

1. キーボードをスタート画面に表示するには、1つ目のデータフィールドをタップします。キーボードが表示されます。

または

キーボードを Windows デスクトップに表示するには、タスクバーの右端の通知領域にあるキーボードアイコンをタップします。

2. データフィールドに名前や単語がすべて入力されるまで、1文字ずつ文字をタップします。

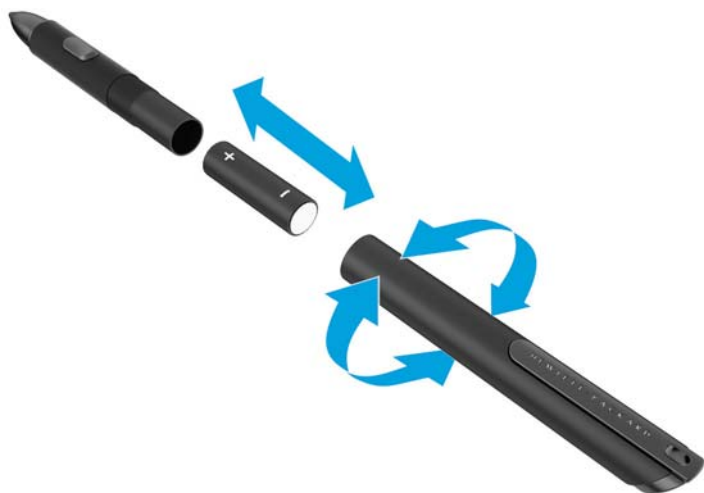
 **注記:** キーボード上部に推奨する文字が表示される場合があります。適切な文字が表示された場合は、その文字をタップして選択できます。

3. キーボードの **enter** キーをタップします。

スクリーンキーボードの設定を変更するには、以下の操作を行います。


1. タッチスクリーンの右側からスワイプしてチャームを表示してから、**[設定]**をタップします。
2. **[PC 設定の変更]**→**[PC とデバイス]**→**[入力]**の順にタップし、画面の説明に沿って操作します。

デジタルペン（別売）の使用



ペンに電池を挿入するには、以下の操作を行います。

1. 軸を回してペンを分解します。
2. 古い電池を取り出します（取り出した電池は、お住まいの地域の地方自治体の条例や規則に従って、適切な方法で処分してください）。
3. 新しい電池を挿入します。
4. 軸をしっかり締めてペンを元のように組み立てます。
5. ペンが自動的に調整されるまで、2 秒間待ちます。

 **注記**：2 秒間待たずにペン先を押してしまうとこの調整作業全体が無効になるため、もう一度再調整を行う必要があります。


これでお使いのタブレットでデジタルペンを使用できます。画面にペン先を軽く触れさせるだけで、文字を書いたり、画面上の項目を選択したりできます。

右クリック操作を実行するには、画面上の項目を選択するときに、ペンの側面にあるボタンを押します。

このデジタルペンは圧力感知機能を備えているため、画面上でペンを強めに押すとより太い線を描くことができます。圧力感知機能は、一部のアプリケーションやプログラムによってはサポートされていない場合があります。

ペンの感度などのペンの設定を変更するには、以下の操作を行います。

1. タッチスクリーンの右端からスワイプして、チャームを表示します。
2. [設定]→[コントロールパネル]の順にタップします。
3. [ペンとタッチ]をタップし、画面の説明に沿って操作します。

 **注記**：規定情報および安全情報については、お使いのタブレットの『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。スタート画面で[Hewlett-Packard]アプリケーション→[HP Documentation] (HP ドキュメント) の順に選択します。

5 HP Unified Write Filter (UWF) の無効化および有効化

HP Unified Write Filter (UWF) は不正な書き込みから物理的なストレージメディアを保護します。[コントロールパネル]を変更する前に、UWF を無効にする必要があります。変更を行った後、UWF を有効に設定しなおしてタブレットを保護する必要があります。

以下の表に、UWF を無効および有効にするための 2 つの方法を示します。

方法 1	方法 2
<ol style="list-style-type: none">1. 通知領域にある UWF の状態アイコンを右クリックして、目的の状態を選択します2. Thin Client を再起動します	<ol style="list-style-type: none">1. [HP Unified Write Filter Configuration]ユーティリティを起動します2. [全般]タブで、UWF を無効または有効にします3. Thin Client を再起動します

ヒント: 方法 1 が、最も早く UWF を無効または有効にできる方法です。

ハードディスク書き込み禁止設定の使用について詳しくは、『Windows Embedded 8.1 Industry Pro for HP Thin Clients – Administrator Guide』（HP Thin Client 用 Windows Embedded 8.1 Industry Pro 管理者ガイド）を参照してください。HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして[ドライバ&ダウンロード]をクリックし、画面の説明に沿って操作します。

△ 注意: 標準的な方法で Thin Client を使用するときは、ハードディスク書き込み禁止設定を適切に使用することを強くおすすめします。適切な使用とは、標準ユーザー（管理者以外）が操作している間は UWF を有効にし、システムに対して必要な変更や更新を行うときのみ、管理者が一時的にハードディスク書き込み禁止設定を無効にすることです。管理者は、更新が完了次第、すぐに設定を有効にしなおす必要があります。


さらに、この機能によって発生する大量の書き込みに対応できる十分な容量のフラッシュドライブでシステムが構成されていない限り、Windows のページファイル機能を有効にしないことをおすすめします。容量の少ないドライブで Windows のページファイル機能を使用すると、ドライブの消耗が早まり、パフォーマンスが低下し、Thin Client の寿命が短くなります。

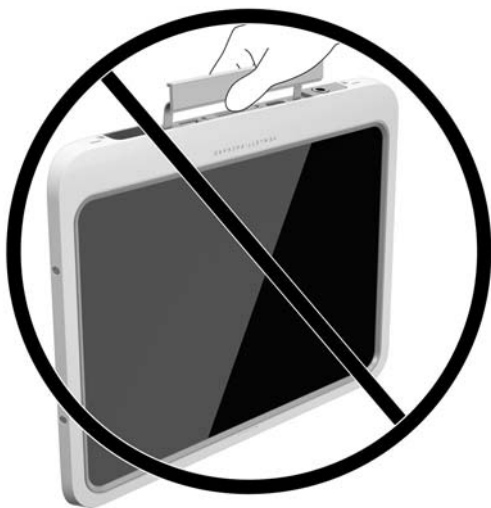
標準的ではない方法で Thin Client を使用する必要がある場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせになり、Thin Client の資産が正しく構成されていることを確認してください。

6 詳細な機能

お使いのタブレットには、以下のようなマルチメディア コンポーネントが装備されています。

- 内蔵スピーカー
- 内蔵マイク
- 内蔵 Web カメラ
- バーコード スキャナー（一部のモデルのみ）
- マルチメディア ボタンまたはマルチメディア キー

 **注記：** タブレットの底面の I/O カバーを取り外すと、マルチメディア ポートにアクセスできます。このカバーをハンドルとして使用しないでください。



オーディオ


お使いのタブレットを使用すると、音楽のダウンロードや再生、Web 上のオーディオ コンテンツ（ラジオなど）のストリーミング、オーディオの録音、オーディオとビデオの組み合わせによるマルチメディアの作成などが可能になります。オーディオを聴く楽しみを広げるには、スピーカーやヘッドフォンなどの外付けオーディオ デバイスを接続します。

スピーカーの接続


有線のスピーカーをタブレットに接続する場合は、タブレットまたはドッキング ステーションの USB ポートまたはオーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コネクタに接続します。

無線スピーカーをタブレットに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。HD 対応スピーカーをタブレットに接続するには、[33 ページの HDMI 用のオーディオの設定](#)を参照します。オーディオ デバイスを接続する前に、必ず音量を調整してください。


音量の調整

 **警告！** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。このガイドを表示するには、スタート画面で[Hewlett-Packard]アプリケーション→[HP Documentation] (HP ドキュメント) の順に選択します。

タブレットの背面にある音量ボタンを使用して音量を調整できます。

 **注記：** オペレーティングシステムおよび一部のプログラムからも音量を調整できます。


ヘッドフォンおよびマイクの接続

 **警告！** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量設定を下げてからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。このガイドを表示するには、スタート画面で[Hewlett-Packard]アプリケーション→[HP Documentation] (HP ドキュメント) の順に選択します。


有線のヘッドフォンまたはヘッドセットは、タブレットのオーディオ出力 (ヘッドフォン) /オーディオ入力 (マイク) コンボコネクタに接続できます。内蔵マイク付きのヘッドセットは多数市販されています。

このタブレットは、6.3 mm 径のヘッドフォンコネクタにのみ対応しています。

無線のヘッドフォンまたはヘッドセットをタブレットに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

 **注記：** オーディオ機能が正しく動作しない場合は、タブレットのユーザーガイドでトラブルシューティングの項目を参照してください。

タブレットのオーディオ機能の確認


 **注記：** 良好な録音結果を得るため、直接マイクに向かって話し、雑音がないように設定して録音します。

お使いのタブレットのオーディオ機能を確認するには、以下の操作を行います。

1. タッチスクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示し、**[検索]**をタップしてから、検索ボックスをタップします。
2. 検索ボックスで「コントロール」と入力して**[コントロールパネル]**をタップします。
3. **[ハードウェアとサウンド]**→**[サウンド]**の順にタップします。

[サウンド]ウィンドウが開いたら、**[サウンド]**タブをタップします。**[プログラム イベント]**でビープやアラームなどの任意のサウンドイベントをタップしてから、**[テスト]**をタップします。スピーカーまたは接続したヘッドフォンから音が鳴ります。

お使いのタブレットの録音機能を確認するには、以下の操作を行います。

 **注記：** ここではデスクトッププログラムの**[サウンドレコーダー]**での操作について説明します。アプリの**[サウンドレコーダー]**をお使いの場合は、そのアプリに付属の説明を参照してください。

1. タッチスクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示し、**[検索]**をタップしてから、検索ボックスをタップします。
2. 検索ボックスで「サウンド」と入力して、**[サウンドレコーダー]**をタップします。
3. **[録音の開始]**をタップして、マイクに向かって話します。

4. **【録音の終了】**をタップして、デスクトップなど任意の場所にファイルを保存します。
5. マルチメディアプログラムを開き、録音内容を再生します。

Web カメラ

お使いのタブレットには Web カメラが 2 つ内蔵されています。プリインストールされているソフトウェアを使用すると、Web カメラで静止画像を撮影したり、動画を録画したりできます。また、写真や録画した動画をプレビューできます。



最適な状態で使用するには、両手を使ってタブレットを固定します。

Web カメラの使用について詳しくは、Web カメラソフトウェアのヘルプを参照してください。

動画の視聴


お使いのタブレットはパワフルなビデオデバイスであり、お気に入りの Web サイトの動画のストリーミングを視聴したり、動画や映画をあらかじめダウンロードしてネットワークに接続しないで視聴したりできます。

タブレットのビデオコネクタのどれかに外付けモニター、プロジェクター、またはテレビを接続することで、視聴の楽しみが広がります。HDMI (High-Definition Multimedia Interface) 出力端子を使用すると、HD 対応のモニターまたはテレビに接続できます。

-
-  **重要**：外付けデバイスが、正しいケーブルを使用してタブレット上の正しいコネクタに接続されていることを確認してください。不明点や疑問点がある場合は、デバイスの製造販売元の説明を確認してください。
 -  **注記**：お使いのタブレットのビデオコネクタについて詳しくは、[3 ページの「タブレットの概要」](#)を参照してください。
-

HDMI

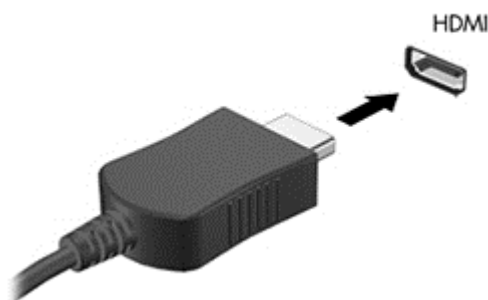
HDMI 出力端子は、HD 対応ディスプレイ、対応しているデジタルまたはオーディオ コンポーネントなどの別売のビデオまたはオーディオ デバイスとタブレットを接続するためのコネクタです。


 **注記：** HDMI 出力端子を使用してビデオ信号または音声信号を伝送するには、HDMI ケーブル（別売）が必要です。

タブレットの HDMI 出力端子には、1 つの HDMI デバイスを接続できます。タブレット本体の画面に表示される情報を HDMI デバイスに同時に表示できます。


HDMI 出力端子にビデオまたはオーディオ デバイスを接続するには、以下の操作を行います。

1. タブレットの底面の I/O カバーを開き、HDMI ケーブルの一方の端をタブレットの HDMI 出力端子に接続します。



 **注記：** HDMI 端子の形状は、モデルによって異なります。

2. ケーブルのもう一方の端をビデオ デバイスに接続します。
3. 表示画面を以下の 4 つの表示状態の間で切り替えることができます。
 - **PC 画面のみ：** タブレット本体の画面にのみ表示します。
 - **複製：** タブレット本体および外付けデバイスの両方の画面に同時に表示します。
 - **拡張：** タブレット本体および外付けデバイスの両方にわたって画像を拡張します。
 - **セカンドスクリーンのみ：** 外付けデバイスの画面にのみ表示します。

 **注記：** 最適な状態で使用するには、外付けデバイスの解像度を以下のように調整してください（特に[拡張]オプションを選択した場合）。スタート画面で「コントロール」と入力して、アプリケーションの一覧から[コントロールパネル]を選択します。[デスクトップのカスタマイズ]を選択します。[ディスプレイ]で[画面の解像度の調整]を選択します。

HDMI 用のオーディオの設定


HDMI オーディオを設定するには、まず、お使いのタブレットの HDMI 出力端子に HD 対応ディスプレイなどのオーディオまたはビデオ デバイスを接続します。次に、以下の手順でオーディオ再生の初期デバイスを設定します。

1. Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある[スピーカー]アイコンを右クリックし、[再生デバイス]をクリックします。
2. [再生]タブで[デジタル出力]または[デジタル出力デバイス (HDMI)]を選択します。
3. [既定値に設定]→[OK]の順にクリックします。

オーディオをタブレットのスピーカーに戻すには、以下の操作を行います。


1. Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある[スピーカー]アイコンを右クリックし、[再生デバイス]をクリックします。
2. [再生]タブで、[スピーカー/ヘッドフォン]を選択します。
3. [既定値に設定]→[OK]の順にクリックします。

バーコードスキャナー（一部のモデルのみ）


 **注記：**お使いの製品のスキャナーが対応しているバーコードの規格については、『QuickSpecs』（英語版）を参照してください。最新の『QuickSpecs』を確認するには、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/go/quickspecs/>（英語サイト）にアクセスして[Search active QuickSpecs]を選択し、お使いの製品名を入力するかカテゴリを選択してください。

バーコードスキャナーを使用するには、以下の操作を行います。


1. タブレットに取り付けたバーコードリーダー（別売）を起動します。
2. どちらかのバーコードスキャナー ボタンを押したままにして、スキャナーのレーザー光をバーコードに向けます。
3. 十字形をバーコードの中央に、赤い点をバーコードの枠に合わせます。スキャナーのレーザー光がバーコード全体に当たるようにしてください。

 **ヒント：**最適な状態で使用するには、タブレットを両手で固定し、スキャナーのレンズがバーコードから 15 ~ 18 cm 程度離れるようにします。



 **警告！** 虫眼鏡を 10 cm より近くに置いてスキャナーのレーザー光を見ないでください。失明の原因になります。

4. スキャンが正常に終了すると、緑色の点が表示されます。

 **注記：**バーコードスキャナーのプログラミングについて詳しくは、<http://www.datalogic.com/>（英語サイト）を参照してください。

改行の設定

スキャンした各バーコードの後に改行を挿入するようにバーコードスキャナーを設定するには、以下の操作を行います。

1. 以下の QR コードをスキャンして、プログラミングモードを開始します。



2. 以下の QR コードをスキャンします。



3. 以下の QR コードをスキャンして、プログラミングモードを終了します。



前の手順を繰り返すか、初期設定に戻す ([37 ページの初期設定の復元](#)を参照してください) まで、スキャンした各バーコードの後に改行が挿入されます。

バーコードスキャナーの音量の設定

タブレットは、バーコードスキャナーのトーンおよび音量がオフになった状態で出荷されています。トーンをオンにし、音量を調整するには、以下の操作を行います。

1. 以下の QR コードをスキャンして、プログラミングモードを開始します。



2. 以下の QR コードのどれか1つをスキャンします。

- 音量を低に設定する場合：



- 音量を中に設定する場合：



- 音量を高に設定する場合：



- 音量をオフにする場合：



- 以下の QR コードをスキャンして、プログラミングモードを終了します。



初期設定の復元

バーコードスキャナーを元の設定に戻すには、以下の操作を行います。

- 以下の QR コードをスキャンして、プログラミングモードを開始します。



- 以下の QR コードをスキャンします。



- 以下の QR コードをスキャンして、プログラミングモードを終了します。




NFC (Near Field Communication : 近距離無線通信)


NFC 対応デバイスをタブレットの前面中央にある NFC エリアにタッチすると、タブレットと無線で接続および通信してデータをやり取りできます。NFC は、安全のために使用することもできます。NFC タップエリアの場所については、[4 ページの前面の各部](#)を参照してください。

このタブレットは、Type 1 と Type 2 の NFC デバイスとの通信 (距離 20 mm 未満)、および Type 4A の NFC デバイスとの通信 (距離 10 mm 以内) をサポートしています。NFC の種類を確認するには、そのデバイスの説明書を参照してください。

7 電源の管理

 **注記：**お使いのタブレットには電源ボタンがあります。


タブレットのシャットダウン

 **注意：**UWF を無効にしてタブレットをシャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。

[シャットダウン]コマンドはオペレーティングシステムを含む開いているすべてのプログラムを終了し、タブレットの電源を切ります。

タブレットを長時間使用せず、外部電源から切断する場合は、タブレットをシャットダウンします。

電源ボタンでタブレットの電源を切ることもできますが、Windows の[シャットダウン]コマンドを使用した以下の手順をおすすめします。

 **注記：**タブレットがスリープ状態の場合は、シャットダウンをする前に電源ボタンを短く押して、スリープを終了する必要があります。

1. 作業中のデータを保存して、開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. タッチスクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示し、[設定]→[電源]アイコンの順にタップして、[シャットダウン]をタップします。

タブレットが応答しなくなり、上記のシャットダウン手順を使用できない場合は、以下の緊急手順を記載されている順に試みてください。


- 電源ボタンを 5 秒程度押し続けます。
- タブレットを外部電源から切り離します。

電源オプションの設定

省電力設定の使用

スリープは、出荷時に有効に設定されています。

スリープが開始されると、画面表示が消え、作業中のデータがメモリに保存されます。

 **注意：**オーディオおよびビデオの劣化、再生機能の損失、または情報の損失を防ぐため、ディスクや外付けメディアカードの読み取りまたは書き込み中にスリープを開始しないでください。


スリープの開始および終了

タブレットの電源が入っているときにスリープを開始するには、以下のどちらかの操作を行います。

- 電源ボタンを短く押します。
- タッチスクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示し、[設定]→[電源]アイコンの順にタップして、[スリープ]をタップします。

スリープを終了するには、電源ボタンを短く押します。

タブレットがスリープを終了すると、作業を中断した時点の画面に戻ります。

 **注記**：復帰するときにパスワードを必要とするように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

電源メーターおよび電源設定の使用

電源メーターは、Windows デスクトップにあります。電源メーターを使用すると、すばやく電源設定にアクセスしたり、バッテリー充電残量を表示したりできます。


- 充電残量率と現在の電源プランを表示するには、Windows デスクトップで[電源メーター]アイコンをタップします。
- [電源オプション]を使用したり、電源プランを変更したりするには、[電源メーター]アイコンをタップして一覧から項目をタップします。タッチスクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示し、[検索]アイコンをタップしてから、検索ボックスをタップします。検索ボックスで「コントロール」と入力し、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]→[電源オプション]の順に選択します。

タブレットがバッテリー電源で動作しているか外部電源で動作しているかは、[電源メーター]アイコンの形の違いで判断できます。アイコンには、バッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合にそのメッセージも表示されます。

復帰時のパスワード保護の設定

スリープ状態が終了したときにパスワードの入力を求めるようにタブレットを設定するには、以下の操作を行います。


1. タッチスクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示し、[検索]アイコンをタップしてから、検索ボックスをタップします。
2. 検索ボックスで「コントロール」と入力し、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]→[電源オプション]の順に選択します。
3. 左側の枠内で、[スリープ解除時のパスワード保護]をタップします。
4. [現在利用可能ではない設定を変更します]をタップします。
5. [パスワードを必要とする（推奨）]をタップします。

 **注記**：ユーザーアカウントを作成したり、現在のユーザーアカウントを変更したりする場合は、[ユーザーアカウントパスワードの作成または変更]をタップしてから、画面に表示される説明に沿って操作します。ユーザーアカウントパスワードを作成または変更する必要がない場合は、手順 6 に進んでください。

6. [変更の保存]をタップします。

バッテリー電源の使用

外部電源に接続されていない場合、タブレットはバッテリー電源で動作します。タブレットのバッテリーは消耗品です。バッテリー電源での駆動時間およびバッテリーの寿命は、電源管理の設定、動作しているプログラム、画面の輝度、タブレットに接続されている外付けデバイス、およびその他の要素によって異なります。タブレットを外部電源に接続している間、バッテリーは充電されるため、停電した場合でも作業データを守ることができます。充電済みのバッテリーが装着され、外部電源に接続されているタブレットが外部電源で動作している場合、AC アダプターを取り外すか、または外部電源が切断されると、電源が自動的にバッテリー電源に切り替わります。

 **注記**：外部電源の接続を外すと、バッテリーでの駆動時間を延ばすために自動的に画面の輝度が下がります。詳しくは、[41 ページの外部電源の使用](#)を参照してください。

出荷時に搭載されているバッテリー

この製品のバッテリーは、ユーザー自身で簡単に交換することはできません。バッテリーを取り外したり交換したりすると、保証が適用されない場合があります。バッテリーが充電されなくなった場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。

バッテリーは消耗品です。バッテリーが寿命に達した場合、そのバッテリーを一般の家庭ごみと一緒に処分しないでください。コンピューターやタブレットの使用済みのバッテリーは、お住まいの地域の地方自治体の条例または規則に従って、正しく処分してください。

バッテリーに関する詳細情報の確認

バッテリー情報にアクセスするには、以下の操作を行います。

1. Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある[電源メーター]アイコンの上にポインターを移動します。
2. [電源メーター]アイコンを右クリックし、必要な電源オプションを選択します。

バッテリー充電残量の表示

- ▲ Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある[電源メーター]アイコンをタップします。

バッテリーの放電時間の最長化

バッテリーの放電時間は、バッテリー電源で動作しているときに使用する機能によって異なります。バッテリーの容量は自然に低下するため、バッテリーの最長放電時間は徐々に短くなります。

バッテリーの放電時間を最大限に長くするには、ディスプレイの輝度を下げます。

ローバッテリー状態への対処


ここでは、出荷時に設定されている警告メッセージおよびシステム応答について説明します。ローバッテリー状態の警告とシステム応答の設定は、[電源オプション]で変更できます。[電源オプション]を使用した設定は、ランプの状態には影響しません。

1. タッチスクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示し、[検索]アイコンをタップしてから、検索ボックスをタップします。
2. 検索ボックスで「コントロール」と入力し、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]→[電源オプション]の順に選択します。

ローバッテリー状態の確認

タブレットの電源としてバッテリーのみを使用しているときにバッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合は、以下のようになります。

- Windows デスクトップの通知領域にある[電源メーター]アイコンが、ローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になっていることを通知します。

 **注記**：電源メーターについて詳しくは、[39 ページの電源メーターおよび電源設定の使用](#)を参照してください。

タブレットの電源が入っているかスリープ状態のときに完全なローバッテリー状態になると、短い時間スリープ状態になってから、システムが終了します。このとき、保存されていない情報は失われます。

外部電源を使用できる場合のローバッテリー状態への対処方法

- ▲ 以下のデバイスのどれかを接続します。
 - AC アダプター
 - 別売のドッキング デバイスまたは拡張製品
 - HP からオプション製品として購入した電源アダプター


外部電源を使用できない場合のローバッテリー状態への対処方法


電源を使用できない場合にローバッテリー状態を解決するには、作業中のデータを保存してからタブレットをシャットダウンします。


バッテリーの節電

- タッチスクリーンの右端からスワイプしてチャームを表示し、[検索]アイコンをタップしてから、検索ボックスをタップします。検索ボックスで「コントロール」と入力し、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]→[電源オプション]の順にタップします。
- [電源オプション]で低消費電力設定を選択します。
- 使用していない無線接続および LAN 接続をオフにします。
- 外部電源に接続されていない外付けデバイスのうち、使用していないものをタブレットから取り外します。
- 使用していない外付けメディアカードを停止するか、無効にするか、または取り出します。
- 画面の輝度を下げます。
- しばらく作業を行わないときは、スリープを開始するか、タブレットの電源を切ります。

外部電源の使用

 **警告！** 航空機内でタブレットのバッテリーを充電しないでください。

 **警告！** けがや事故、および機器の故障などの安全に関する問題の発生を防ぐため、この製品を使用する場合は、タブレットに付属している AC アダプター、HP が提供する交換用 AC アダプター、または HP から購入した対応する AC アダプターを使用してください。

 **注記：** 外部電源の接続について詳しくは、タブレットに付属の『セットアップ手順』ポスターを参照してください。

外部電源は、純正の AC アダプター、または別売のドッキング デバイスや拡張製品を通じてタブレットに供給されます。

以下のどれかの条件にあてはまる場合はタブレットを外部電源に接続してください。

- バッテリーを充電する場合
- システムソフトウェアをインストールまたは変更する場合
- バックアップまたは復元を実行する場合

タブレットを外部電源に接続すると、以下のようになります。


- バッテリーの充電が開始されます。
- タブレットの電源が入ると、通知領域の[電源メーター]アイコンの表示が変わります。

外部電源の接続を外すと、以下のようになります。

- タブレットの電源がバッテリーに切り替わります。
- バッテリー電源を節約するために自動的に画面の輝度が下がります。

8 外付けカードおよび外付けデバイス

スマートカードの使用


 **注記：**この章で使用する「スマートカード」という用語は、スマートカードと Java™ Card の両方を指します。

スマートカードは、メモリおよびマイクロプロセッサが含まれているマイクロチップを搭載したクレジットカードサイズのオプション製品です。パーソナルコンピュータと同じように、スマートカードは入出力を管理するオペレーティングシステムを内蔵し、改ざんを防止するためのセキュリティ機能を備えています。スマートカードリーダーでは、業界標準のスマートカードを使用します。

マイクロチップの内容にアクセスするには、PIN が必要です。

スマートカードの挿入

1. タブレットの背面の I/O カバーをゆっくり持ち上げて、開きます。
2. カードのラベル側を上にし、カードがしっかり収まるまで、スマートカードリーダー スロットに静かにスライドさせて挿入します。

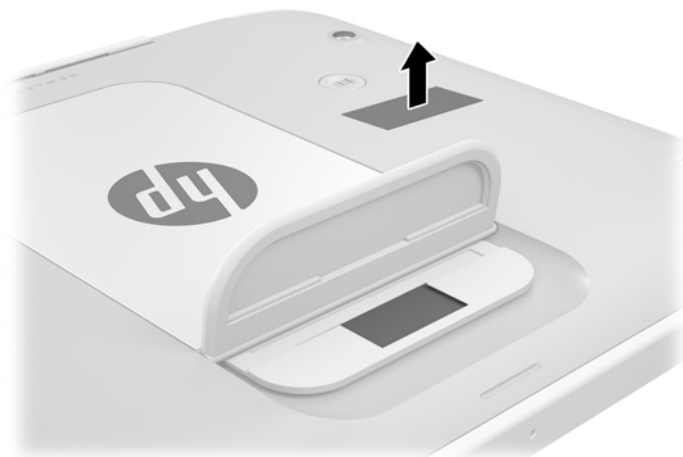
 **ヒント：**カードが正しく挿入されると、スマートカードランプが点灯します。



3. I/O カバーを閉じます。
4. 画面の説明に沿って、スマートカードの PIN を使用してタブレットにログオンします。

スマートカードの取り出し

1. タブレットの背面の I/O カバーをゆっくり持ち上げて、開きます。
2. スマートカードの両端の部分を持って、スマートカードリーダーから持ち上げて取り出します。



3. I/O カバーを閉じます。

USB（Universal Serial Bus）デバイスの使用

USB は、USB キーボード、マウス、ドライブ、プリンター、スキャナー、ハブなどの別売の外付けデバイスを接続するためのハードウェアインターフェイスです。

USB デバイスには、追加サポートソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについては、ソフトウェアの製造元の操作説明書を参照してください。これらの説明書は、ソフトウェアに含まれているか、ディスクに収録されているか、またはソフトウェアの製造元の Web サイトから入手できます。

タブレットには USB ポートが 1 つあり、USB 1.0、USB 1.1、USB 2.0、および USB 3.0 の各デバイスに対応しています。別売のドッキングデバイスまたは USB ハブには、タブレットで使用できる USB ポートが装備されています。

USB デバイスの接続

△ 注意： USB ポートの損傷を防ぐため、デバイスを接続するときは無理な力を加えないでください。

▲ タブレットの底面の I/O カバーを開き、デバイスの USB ケーブルを USB ポートに接続します。



デバイスが検出されると音が鳴ります。

📄 注記： 初めて USB デバイスを装着した場合は、デバイスがタブレットによって認識されたことを示すメッセージが通知領域に表示されます。

USB デバイスの取り外し

△ 注意： USB ポートの損傷を防ぐため、USB デバイスを取り外すときはケーブルを引っ張らないでください。

注意： 情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の操作を行って USB デバイスを安全に取り外します。


1. USB デバイスを取り外すには、情報を保存し、デバイスに関連するすべてのプログラムを閉じます。
2. Windows デスクトップのタスクバーの右端の通知領域にある[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをクリックし、画面の説明に沿って操作します。
3. デバイスを取り外します。

タッチペンの接続

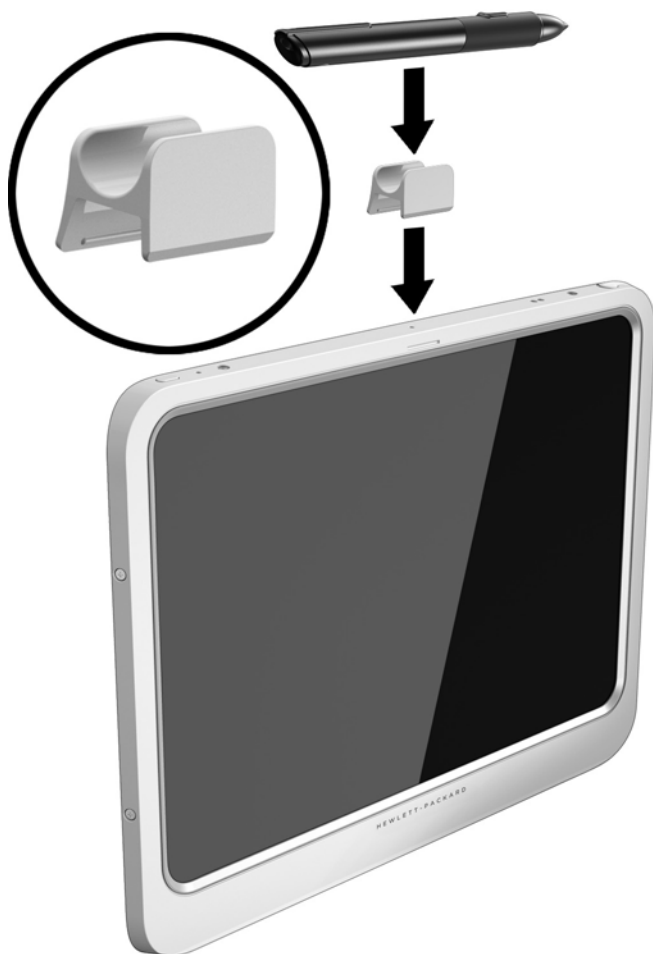
タッチペンをタブレットに接続するには、タッチペンの製造元の説明書を参照し、必要に応じてソフトウェアやドライバーをダウンロードします。

タッチペンを取り付けるには、以下の操作を行います。

1. 付属のタッチペンホルダーをタブレットに取り付けます。

 **注記**：タッチペンホルダーには裏表があります。続行する前に、タッチペンホルダーが正しく取り付けられていることを確認してください。

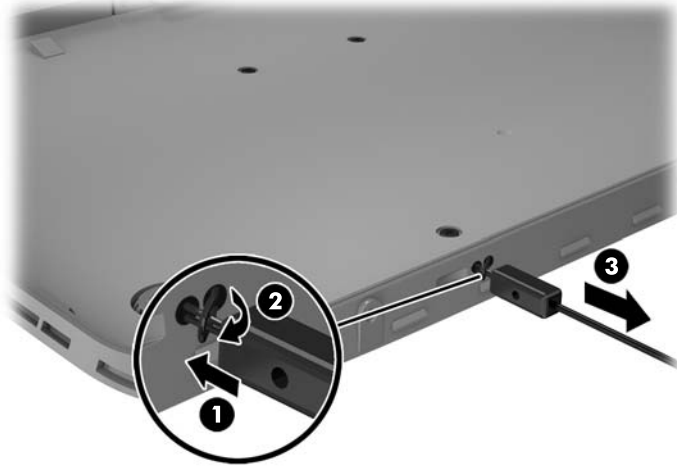
2. タッチペン（別売）をタッチペンホルダーに挿入します。




ロックケーブルを使用してタッチペンを取り付けるには、以下の操作を行います。

1. ロックケーブルの下端のループ部分をタッチペンコネクタに通します (1)。


2. ロックケーブルの残りの部分を下端のループの中に通し (2)、ループとは反対の方向に引っ張って固く締めます (3)。



別売の外付けデバイスの使用

 **注記**：必要なソフトウェアやドライバー、および使用するコネクタの種類について詳しくは、製造元の説明書を参照してください。

外付けデバイスをタブレットに接続して使用するには、以下の操作を行います。


 **注意**：別途電力が供給されているデバイスの接続時に装置が損傷することを防ぐため、デバイスの電源が切れていて、外部電源コードがタブレットに接続されていないことを確認してください。

1. デバイスをタブレットに接続します。
2. 別電源が必要なデバイスを接続した場合は、接地した外部電源のコンセントにデバイスの電源コードを差し込みます。
3. デバイスの電源を入れます。

別電源が必要でない外付けデバイスを取り外すときは、デバイスの電源を切り、タブレットから取り外します。別電源が必要な外付けデバイスを取り外すときは、デバイスの電源を切り、タブレットからデバイスを取り外した後、デバイスの電源コードを抜きます。

別売の外付けドライブの使用


外付けのリムーバブルドライブを使用すると、情報を保存したり、情報にアクセスしたりできる場所が増えます。USB ドライブを追加するには、タブレットの USB ポートに接続します。


 **注記：** HP の外付け USB オプティカルドライブは、USB チャージ機能に対応した USB ポートに接続する必要があります。そのため、HP の外付け USB オプティカルドライブをタブレットに接続することはおすすめしません。

USB ドライブには、以下のような種類があります。

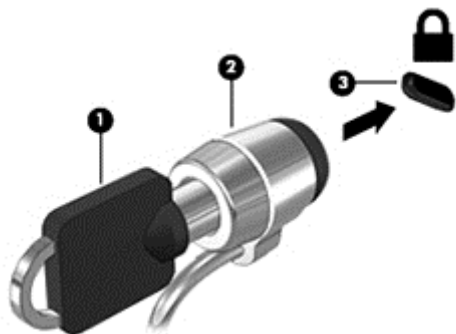
- 1.44 MB フロッピーディスク ドライブ
- ハードドライブ モジュール
- 外付けオプティカルドライブ (CD、DVD、およびブルーレイ)
- マルチベイ デバイス

別売のセキュリティ ロック ケーブルの接続

 **注記：** セキュリティ ロック ケーブルに抑止効果はありますが、タブレットの誤った取り扱いや盗難を完全に防ぐものではありません。

 **注記：** お使いのタブレットのセキュリティ ロック ケーブル用スロットは、ここに記載されている図と多少異なる場合があります。お使いのタブレットのセキュリティ ロック ケーブル用スロットの位置については、[3 ページの「タブレットの概要」](#)を参照してください。




1. 長方形の溝があるセキュリティ ロック ケーブル用スロットのダストカバーの端を持ち上げます。
2. 机や柱などの固定されているものにセキュリティ ロック ケーブルを巻きつけます。
3. 鍵 (1) をケーブルロック (2) に差し込みます。
4. セキュリティ ロック ケーブルをタブレットのセキュリティ ロック ケーブル用スロット (3) に差し込み、鍵をかけます。



9 セキュリティ

タブレットの保護

Windows オペレーティング システムおよび[Computer Setup]によって提供される標準のセキュリティ機能で、個人設定およびデータをさまざまなリスクから保護できます。

-  **注記：**セキュリティ ロック ケーブルに抑止効果はありますが、タブレットの誤った取り扱いや盗難を完全に防ぐものではありません。
-  **注記：**タブレットを修理などのためにサポート宛てに送付する場合は、機密性の高いファイルのバックアップと削除、およびすべてのパスワード設定の削除を事前に行ってください。
-  **注記：**この章に記載されている一部の機能は、お使いのタブレットでは使用できない場合があります。

タブレットでの危険性	セキュリティ機能
[Computer Setup]などのシステム識別情報への不正なアクセス	[Computer Setup]の BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) *
別売の外付けフラッシュ ドライブからの不正な起動	[Computer Setup]の[Boot options] (ブート オプション) 機能
Windows ユーザー アカウントへの不正なアクセス	Windows ユーザー パスワード
タブレットの不正な移動	セキュリティ ロック ケーブル用スロット (別売のセキュリティ ロック ケーブルとともに使用)

* [Computer Setup]は、プリインストールされた ROM ベースのユーティリティです。オペレーティング システムが動かなかったり読み込まれなかったりする場合でも使用できます。

パスワードの使用

パスワードとは、お使いのタブレットの情報を保護するために選択する文字列です。情報へのアクセスの制御方法に応じてさまざまな種類のパスワードを選択できます。パスワードは、Windows およびタブレットにプリインストールされている[Computer Setup]で設定できます。

- セットアップパスワードは[Computer Setup]で設定され、システム BIOS によって管理されます。
- Windows パスワードは、Windows オペレーティング システムでのみ設定されます。

パスワードを作成したり保存したりするときは、以下のヒントを参考にしてください。

- パスワードを作成するときは、プログラムの要件に従ってください。
- 同じパスワードを複数のアプリケーションや Web サイトに使用しないでください。また、Windows パスワードを他のアプリケーションや Web サイトに再利用しないでください。
- パスワードはタブレット上のファイルとして保存しないでください。

以下の表で、一般に使用される Windows パスワードおよび BIOS administrator password のそれぞれの機能について説明します。

Windows でのパスワードの設定

パスワード	機能
管理者パスワード*	Windows の管理者レベルのアカウントへのアクセスを保護します 管理者アカウントおよびそのパスワードの初期設定値は、どちらも Administrator です 注記: Windows の管理者パスワードを設定しても、BIOS 管理者パスワードは設定されません
ユーザー パスワード*	Windows ユーザー アカウントへのアクセスを保護します ユーザー アカウントおよびそのパスワードの初期設定値は、どちらも User です

[Computer Setup]でのパスワードの設定

パスワード	機能
BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) *	[Computer Setup]へのアクセスを保護します

* このパスワードについて詳しくは、以下の項目を参照してください。


ファイアウォールソフトウェアの使用

ファイアウォールは、システムやネットワークへの不正なアクセスを防ぐように設計されています。ファイアウォールには、タブレットやネットワークにインストールするソフトウェア プログラムがあれば、ハードウェアとソフトウェアの両方から構成されるソリューションもあります。

検討すべきファイアウォールには以下の 2 種類があります。

- ホストベースのファイアウォール: インストールされているコンピューターやタブレットだけを保護するソフトウェアです。
- ネットワークベースのファイアウォール: DSL モデムまたはケーブル モデムとホーム ネットワークの間に設置して、ネットワーク上のすべてのコンピューターやタブレットを保護します。

ファイアウォールをシステムにインストールすると、そのシステムとの間で送受信されるすべてのデータが監視され、ユーザーの定義したセキュリティ基準と比較されます。セキュリティ基準を満たしていないデータはすべてブロックされます。

 **注記:** 特定の状況下では、ファイアウォールがインターネット ゲームへのアクセスをブロックしたり、ネットワーク上のプリンターやファイルの共有に干渉したり、許可されている電子メールの添付ファイルをブロックしたりすることがあります。問題を恒久的に解決するには、ファイアウォールを再設定します。問題を一時的に解決するには、ファイアウォールを無効にして目的のタスクを実行した後で、ファイアウォールを再度有効にします。

10 メンテナンス

IP-54 への準拠

このタブレットは IP-54 に準拠しており、ほこりや水しぶきから保護されています。

IP-54 への準拠を維持するため、オーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コネクタおよびすべての I/O カバーを閉じてください。

底面の I/O カバーを閉じるには、以下の操作を行います。

1. I/O カバーの下端をタブレットの前端部の下に挿入し (1)、カバーを押して閉じます (2)。



2. カバーの両端および中央部分を押して、カバーがしっかり閉じられていることを確認してください。また、カバーが完全に閉じられていることを目で見て確認してください。



タブレットの清掃

お使いのタブレットは、タブレットの保護に役立つ抗菌剤の Sureshield でコーティングされています。クイックリリースピン、カメラのレンズ、カメラのフラッシュのカバー、バーコードスキャナーのカバー、ネジ、ディスプレイ、および HP ロゴは、Sureshield でコーティングされていません。

抗菌コーティングを維持するには、タブレットを気温や湿度の低い場所に保管してください。また、タブレットが凍結しないようにしてください。熱、火花、炎、強い酸性の物質、アンモニア、酸化剤、一酸化炭素、および二酸化炭素に晒さないようにしてください。

お使いのタブレットを安全に清掃するには、以下のどれかの化学薬品混合剤を使用します。

- ベンジル-C12-18-アルキルジメチル塩化アンモニウム (1%未満) + 第 4 級アンモニウム化合物、C12-14-アルキル[(エチルフェニル)メチル]ジメチル、塩化物 (1%未満)
- イソプロパノール (10~20%)、2-ブトキシエタノール (1~4%)、ベンジル-C12-18-アルキルジメチル塩化アンモニウム (0.125%未満)、および第 4 級アンモニウム化合物、C12-18-アルキル[(エチルフェニル)メチル]ジメチル、塩化物 (0.125%未満)
- イソプロパノール (30~60%)、ベンジル-C12-18-アルキルジメチル塩化アンモニウム (0.1~1%)、および第 4 級アンモニウム化合物、C12-18-アルキル[(エチルフェニル)メチル]ジメチル (0.1~1%)
- イソプロピルアルコールシート (イソプロピルアルコール 70%)
- イソプロパノール (10~20%)、およびエチレングリコールモノブチルエーテル (1~5%)
- n-アルキルジメチルベンジル塩化アンモニウム (5~10%)、ジデシルジメチル塩化アンモニウム (5~10%)、エチルアルコール (1~5%)、およびラウリルジメチルアミンオキシド (0.1~1.5%)
- n-アルキルジメチルベンジル塩化アンモニウム (0.2~0.4%) + ラウラミンオキシド (0.5~1.5%)
- アルキルジメチルベンジル塩化アンモニウム (0.16%)、オクチルデシルジメチル塩化アンモニウム (0.12%)、ジオクチルジメチル塩化アンモニウム (0.06%)、およびジデシルジメチル塩化アンモニウム (0.06%)
- エチレングリコール n-ヘキシルエーテル (0.1~1.0%)、イソプロパノール (1~5%)、および水 (90~95%)
- 次亜塩素酸ナトリウム (1~5%) + 水酸化ナトリウム (0.5~2%)
- 低刺激性の食器洗い洗剤および水
- 乾いたマイクロファイバーのクリーニングクロスまたはセーム皮 (油分を含まない、静電気防止布)
- 静電気防止クリーニングシート

⚠ 注意：上記の一般的な病院用洗浄剤は、この製品でのテストに合格しています。上記以外の洗浄剤を使用すると、タブレットが損傷する可能性があります。

ペーパータオルなどの繊維素材を使用すると、タブレットに傷が付く可能性があります。時間がたつにつれて、ほこりの粒子や洗浄剤がその傷の中に入り込んでしまう場合があります。

清掃手順

お使いのタブレットを安全に清掃するため、このセクションの手順に沿って作業をしてください。

⚠ 警告！ 感電やコンポーネントの損傷を防ぐため、電源が入っているときにタブレットを清掃しないでください。

1. タブレットの電源を切ります。
2. AC アダプターを取り外します。
3. すべての外付けデバイスを取り外します。

⚠ 注意： 内部コンポーネントへの損傷を防ぐため、タブレットに洗剤や液体を直接吹きかけないでください。表面から流れ落ちた液体によって、内部のコンポーネントに回復できない損傷を与える可能性があります。すべてのコネクタおよび I/O カバーを閉じます。

ディスプレイの清掃

ディスプレイは、**ノンアルコール**のガラス用クリーナーで湿らせた柔らかい布でやさしく拭いてください。タブレットを保管する前に、ディスプレイが乾いていることを確認してください。

タブレットの清掃

タブレットを清掃するには、上記のどれかの洗浄液で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨てシートを使用してください。

📝 注記： タブレットを清掃する場合は、ごみやほこりを除去するため、円を描くように拭いてください。

プログラムおよびドライバーの更新

プログラムおよびドライバーを定期的に最新バージョンへと更新することをおすすめします。最新バージョンをダウンロードするには、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスしてください。


11 [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI)

[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の使用

[HP PC Hardware Diagnostics] (HP PC ハードウェア診断) は UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) であり、診断テストを実行して、タブレットのハードウェアが正常に動作しているかどうかを確認できます。このツールはオペレーティングシステムの外で実行されるため、オペレーティングシステムまたはその他のソフトウェアコンポーネントが原因で発生する可能性のある問題からハードウェア障害を分離できます。

タッチスクリーンを使用して[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) を起動するには、以下の操作を行います。

1. タブレットの電源がまだ切断されていない場合は、タブレットをシャットダウンします。
2. 電源ボタンを押した後、すぐに音量下げボタンを長押しして、タブレットの電源を入れます。
3. **[F2 System Diagnostics]** (F2 システム診断) を選択します。
4. 実行する診断テストの種類を選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。


 **注記** : 診断テストの実行中にテストを停止する必要がある場合は、画面上の任意の場所を押します。

キーボードを使用して[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) を起動するには、以下の操作を行います。

1. タブレットの電源を入れるか再起動してすぐにタブレットの **ESC** ボタンを押し、次に **f2** キーを押します。


BIOS は、以下の順序で 3 か所から診断ツールを検索します。

- a. 接続されている USB ドライブ

 **注記** : [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) ツールを USB ドライブにダウンロードするには、[55 ページの\[HP PC Hardware Diagnostics\] \(UEFI\) の USB デバイスへのダウンロード](#)を参照してください。

- b. ハードドライブ
- c. BIOS

2. 診断ツールが開いたら、キーボードの矢印キーを使用して実行する診断テストの種類を選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

 **注記** : 診断テストを停止する必要がある場合は、**esc** キーを押します。

[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の USB デバイスへのダウンロード


[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) を USB デバイスにダウンロードするには、以下の 2 つの方法があります。

方法 1 : [HP PC Hardware Diagnostics]のホームページで、最新バージョンの UEFI を入手する

1. HP の Web サイト、<http://www8.hp.com/jp/ja/campaigns/hpsupportassistant/pc-diags.html> にアクセスします。
2. **[ダウンロード (v.x.x.x)]** (「x.x.x」はバージョン番号) リンクをクリックし、**[保存]**をクリックして USB デバイスに保存します。

方法 2 : [ドライバー&ダウンロード]ページで、特定の製品向けの以前または最新のバージョンの UEFI をダウンロードする

1. HP の Web サイト、<http://www.hp.com/jp/> にアクセスします。
2. ページの上部にある**[サポート]**をポイントし、**[ドライバー&ダウンロード]**をクリックします。
3. テキストボックスに製品名を入力し、**[検索]**をクリックします。
4. **[検出を開始する]**をクリックして、お使いの製品が自動検出されるようにします。

 **注記 :** **[検出を開始する]**で製品を自動検出させるには、自動検出プログラムの最新版または追加ファイルをインストールする必要がある場合があります。

5. お使いのタブレットのモデルを選択し、オペレーティングシステムを選択します。
6. **[診断]**セクションで、**[HP UEFI Support Environment]** (HP UEFI サポート環境) を選択して詳細を確認します。
7. **[ダウンロードを開始する]**→**[保存]**の順に選択して USB デバイスに保存します。


12 サポート

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このユーザーガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、以下の Web サイト、または日本向けの日本語モデル製品に付属の『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されている HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

ここでは、以下のことを行うことができます。

- HP のサービス担当者とオンラインでチャットする

 **注記：**ご希望の言語がチャットサポートに対応していない場合は、英語でのサポートをご利用ください。

- HP のサポート窓口で電子メールで問い合わせる
- HP のサポート窓口の電話番号を調べる
- HP のサービスセンターを探す

13 仕様


入力電源

ここで説明する電源の情報は、お使いのタブレットを国外で使用する場合に役立ちます。

タブレットは、AC または DC 電源から供給される DC 電力で動作します。AC 電源は 100 ~ 240 V (50/60 Hz) の定格に適合している必要があります。タブレットは単独の DC 電源で動作しますが、タブレットの電力供給には、このタブレット用に HP から提供および認可されている AC アダプターまたは DC 電源のみを使用する必要があります。

お使いのタブレットは、以下の仕様の DC 電力で動作します。

入力電源	定格
動作電圧および電流	9 V DC (1.1 A、10 W の場合)

 **注記：** この製品は、最低充電量 240 V rms 以下の相対電圧によるノルウェーの IT 電源システム用に設計されています。

 **注記：** タブレットの動作電圧および動作電流は、システムの規定ラベルに記載されています。

動作環境

項目	国際単位系
温度	
動作時 (オプティカル ディスク書き込み中)	5 ~ 35°C
非動作時	-20 ~ 60°C
相対湿度 (結露しないこと)	
動作時	10 ~ 90%
非動作時	5 ~ 95%
最大標高 (非与圧)	
動作時	-15 ~ 3,048 m
非動作時	-15 ~ 12,192 m

A タブレットの持ち運び

タブレットを最適な状態で使用するには、持ち運びおよび送付に関する以下の情報をお読みください。

- お使いのタブレットを持ち運んだり荷物として送ったりする場合は、以下の手順で準備を行います。

- 情報をバックアップします。
- すべての外付けメディアカード類を取り出します。

△ 注意：タブレットやドライブの破損、または情報の損失を防ぐため、ドライブを運搬、保管、または移動する前に、ドライブからメディアを取り出してください。

- すべての外付けデバイスを、必要に応じてそれぞれの電源を切ってから取り外します。
- タブレットをシャットダウンします。
- バックアップはタブレットとは別に保管します。
- 飛行機に乗る場合などは、タブレットを手荷物として持ち運び、他の荷物と一緒に預けないでください。

△ 注意：ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港のベルトコンベアなど機内持ち込み手荷物をチェックするセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使用してチェックを行うので、ドライブには影響しません。

- 機内でのタブレットの使用を許可するかどうかは航空会社の判断に委ねられます。機内でタブレットを使用する場合は、事前に航空会社に確認してください。
- タブレットを荷物として送る場合は、緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コフレモノー取り扱い注意」と明記してください。
- タブレットに無線デバイス（802.11b/g デバイス、GSM（Global System for Mobile Communications）デバイス、GPRS（General Packet Radio Service）デバイスなど）が搭載されている場合、ある状況においてこれらのデバイスの使用は制限されることがあります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内です。特定の機器の使用に適用される規定が不明な場合は、電源を入れる前に、使用可能かどうかを確認して許可を得てください。
- タブレットを持って国外に移動する場合は、以下のことを行ってください。
 - 行き先の国または地域のタブレットに関する通関手続きを確認してください。
 - 滞在する国または地域に適応した電源コードを、滞在する国または地域の HP 製品販売店で購入してください。電圧、周波数、およびプラグの構成は地域によって異なります。

△ 警告！ 感電、火災、および装置の損傷などを防ぐため、タブレットを外部電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバーターは使用しないでください。

B 静電気対策

静電気の放電は、じゅうたんの上を歩いてから金属製のドアノブに触れたときなど、2つのものが接触したときに発生します。

人間の指など、導電体からの静電気の放電によって、システムボードなどのデバイスが損傷したり、耐用年数が短くなったりすることがあります。静電気に弱い部品を取り扱う前に、以下で説明する方法のどれかで身体にたまった静電気を放電してください。

- 部品などの取り外しまたは取り付けの手順で、タブレットから電源コードを取り外すように指示されている場合は、正しくアース（接地）してから電源コードを取り外し、その後カバーを外すなどの作業を行います。
- 部品は、タブレットに取り付ける直前まで静電気防止用のケースに入れておきます。
- ピン、リード線、および回路には触れないようにします。電子部品に触れる回数をなるべく少なくします。
- 磁気を帯びていない道具を使用します。
- 部品を取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。
- 取り外した部品は、静電気防止用のケースに入れておきます。


静電気についての詳しい情報、または部品の取り外しや取り付けに関するサポートが必要な場合は、HPのサポート窓口にお問い合わせください。

C ユーザー サポート

HP は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にもお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売しています。

サポートされている支援技術

HP 製品は、さまざまなオペレーティング システム支援技術に対応しており、また、その他の支援技術と組み合わせて機能するようにも設定できます。支援機能に関してより詳しい情報を確認するには、お使いのデバイスの検索機能を使用してください。

 **注記**：特定の支援技術製品について詳しくは、その製品のサポート窓口にお問い合わせください。

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このユーザー ガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、以下の Web サイト、または日本向けの日本語モデル製品に付属の『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されている HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

索引

A

Administrator password (管理者パスワード) 50

B

Bluetooth
デバイス 12, 15
ラベル 8

G

GPS 15

H

HDMI
オーディオの設定 33
HDMI 出力端子
位置 7
接続 33
HD 対応デバイス、接続 33
HP Cloud Connection Manager 12
[HP PC Hardware Diagnostics]
(UEFI) 54
HP PC Hardware Diagnostics (UEFI)
使用 54
HP モバイルブロードバンド
無効化 16

J

Java Card
挿入 43
定義 43
取り出し 44

M

microSD カード、装着 16
microSIM カード、装着 16

N

Near Field Communication (近距離無線通信) 37
NFC タップエリア 4

U

UEFI 54

Unified Write Filter (UWF) 29

USB 3.0 ポート 7
USB ケーブル、接続 45
USB デバイス
接続 45
説明 44
取り外し 45

USB ハブ 44
USB ポート、位置 7
UWF 29

W

Web カメラ 4
位置 5
使用 32
Web カメラ ランプ
位置 5
Windows の[デバイスマネージャ] 11
Windows ボタン、位置 4

い

インターネット接続のセットアップ 13

う

上端からのスワイプ 26

え

エッジスワイプジェスチャ 25, 26

お

オーディオ機能
確認 31
オーディオ出力 (ヘッドフォン) /
オーディオ入力 (マイク) コンボ
コネクタ、位置 6
オプティカルドライブ 48
音量
調整 31
ボタン 31

か

外部電源、使用 41
書き込み可能メディア 38
確認、オーディオ機能 31
各部
下端 7
上端 6
前面 4
背面 5
完全なローバッテリー状態 38

き

企業無線 LAN への接続 14
規定情報
規定ラベル 8
無線認定/認証ラベル 8

け

ケーブル、USB 45

こ

公共無線 LAN への接続 14
コネクタ
電源 7
[コントロールパネル]
起動の方法 10
表示の変更 10

さ

サービスラベル、位置 8
サポート、問い合わせ 56

し

支援技術 60
システムの応答停止 38
シャットダウン 38
周辺光センサー
位置 4
出力端子
HDMI 7, 33
使用
外部電源 41
省電力設定 38
省電力設定 38

シリアル番号 8
診断 54

す
ズーム ジェスチャ、タッチスクリーン 23

スピーカー
位置 7
スマートカード
挿入 43
定義 43
取り出し 44
スマートカードリーダー 5
スリープ

開始 38
終了 38
スロット、セキュリティロック
ケーブル 5

せ
静電気対策 59
製品名および製品番号、タブレット 8

セキュリティ 49
機能 49
無線 14
セキュリティロックケーブル用スロット
位置 5

設定
HDMI用のオーディオ 33
電源オプション 38
復帰時のパスワード保護 39
節約、電力 41

そ
外付けデバイス 47
外付けドライブ 48
ソフトウェア
Windowsの[デバイスマネージャー] 11
ファイアウォール 50

た
タッチスクリーン、使用 21
タッチスクリーンジェスチャ 25, 26
1本指スライド 21
2本指タップ 24

エッジスワイプジェスチャ 25, 26
回転 24
スクロール 22
タップ 22
ピンチ 23
タブレット
シリアル番号 8
清掃 52
手入れ 52
電源オフ 38
保護 49
持ち運び 8, 58

て
デジタルペン、使用 28
デバイスマネージャー、Windows 11

電源
オプション 38
設定 39
節約 41
バッテリー 39
メーター 39

電源コネクタ
位置 7
電源ボタン 38
位置 6

と
動作環境 57
ドッキングコネクタ
位置 7
ドライブ
オプティカル 48
外付け 48
ハード 48
ドライブメディア 38

な
内蔵 Web カメラ ランプ
位置 5
内蔵マイク
位置 6

に
入力電源 57

は
バーコードスキャナー
位置 7
初期設定 37
スキャン 34
設定 35, 36
ハードウェア
情報の確認 11
ハードディスク書き込み禁止設定 29
ハードドライブ
外付け 48
パスワード

[Computer Setup] 50
Windows 50
管理者 50
使用 49
ユーザー 50

バッテリー
充電残量の表示 40
出荷時に搭載 40
節電 41
放電 40
ローバッテリー状態 40
バッテリー電源 39
バッテリーに関する情報、確認 40
ハブ 44

ひ
左端からのスワイプ 26
ビデオ 32
ピンチジェスチャ、タッチスクリーン 23

ふ
ファイアウォールソフトウェア 50
復帰時のパスワード保護 39

へ
ヘッドフォンおよびマイク、接続 31
別売の外付けデバイス、使用 47
ペン、デジタル 28

ほ
ボタン
音量 31

- 電源 6, 38
- バーコードスキャナー 5
- み**
- 右端からのスワイプ 25
- む**
- 無線 LAN
 - アンテナ、位置 4
 - 接続 14
 - セットアップ 13
 - デバイス 13
- 無線 LAN デバイス 8
- 無線 LAN ラベル 8
- 無線 WAN
 - アンテナ、位置 4
 - デバイス 15
- 無線アンテナ、位置 4
- 無線コントロール、オペレーティングシステム 12
- 無線認定/認証ラベル 8
- 無線ネットワーク (無線 LAN)
 - 企業無線 LAN への接続 14
 - 公共無線 LAN への接続 14
 - 使用 13
 - セキュリティ 14
 - 接続 14
 - 動作範囲 15
 - 必要な機器 13
- も**
- 持ち運び、タブレット 58
- ゆ**
- ユーザー サポート 60
- ユーザー パスワード 50
- よ**
- 読み取り可能メディア 38
- ら**
- ラベル
 - Bluetooth 8
 - Microsoft Certificate of Authenticity 8
 - 規定 8
 - サービス 8
 - シリアル番号 8
- 無線 LAN 8
- 無線認定/認証 8
- ランプ
 - スマートカードリーダー 5
 - ランプ、Web カメラ 5
- り**
- 裏面 8
- ろ**
- ローバッテリー状態 40